

福岡市
特別養護老人ホーム利用申込みに関する調査

調査報告書
【概要版】

平成23年3月
福岡市保健福祉局

目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査設計及び回収結果	1
3. 調査結果の見方	1
第2章 調査結果	2
1. 特別養護老人ホームの利用希望	2
(1) 特別養護老人ホームの利用希望・希望しない理由	2
2. 対象者の属性	3
(1) 性別・年齢	3
(2) 要介護度	3
(3) 居住地	3
3. 世帯の状況	4
(1) 世帯の状況・行き来がある親族の居住地	4
(2) 現在の住まい	5
(3) 世帯の年間総収入額	6
4. 要介護度の変化	7
(1) 特別養護老人ホーム利用申込み時からの要介護度の変化	7
(2) 要介護度が良くなった（低くなった）理由	8
(3) 要介護度が進行した（高くなった）理由	9
(4) 介護が必要になった主な原因	10
5. 特別養護老人ホーム利用申込みの状況	11
(1) 特別養護老人ホームに利用申込みをした時期	11
(2) 特別養護老人ホームの選択基準	11
(3) 希望する特別養護老人ホームの場所	12
(4) 特別養護老人ホームの情報入手先	12
(5) 入所希望者の特別養護老人ホームに利用申込みをした理由	13
(6) 主な介護者の特別養護老人ホームに利用申込みをした理由	15
(7) 特別養護老人ホーム利用申込みに対する考え	16
(8) 在宅生活を続けるために必要なサービス	17
(9) 過去に入所の話がきたこと・入所しなかった理由	18
6. 介護保険サービスについて	19
(1) 利用している介護保険サービス・介護保険サービスを利用していない理由	19
(2) 介護保険サービスの満足度・介護保険サービスに不満な理由	20
(3) 介護保険サービスの利用額（利用者負担分）・上限まで利用していない理由	21
7. 施設サービスについて	22
(1) 特別養護老人ホームの利用申込み方法で改善して欲しいこと	22
(2) ユニット型への整備推進に対する考え	23
(3) 特別養護老人ホームに代わるものとして、利用したいサービス ・特別養護老人ホーム以外は利用したくない理由	24
8. 介護保険制度について	25
(1) 介護保険料と介護保険サービスのあり方	25
(2) 介護保険料が高くなる場合の上限	25

9.	主な介護者の状況	26
(1)	介護保険サービス以外の日常生活支援を行っている人	26
(2)	主な介護者の続柄	27
(3)	主な介護者との同居の有無	27
(4)	主な介護者の年齢	27
(5)	主な介護者の職業	27
(6)	主な介護者の健康状態	28
(7)	主な介護者の介護期間	28
(8)	主な介護者の一日あたり介護時間	28
10.	今後の介護について	29
(1)	入所希望者の今後の介護希望	29
(2)	主な介護者の今後の介護希望	29
(3)	主な介護者の介護に対する考え	30
(4)	主な介護者の介護保険サービスを利用する上で困っていること	31
(5)	在宅介護を続けるために必要な支援	31

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、福岡市内の特別養護老人ホームに利用申込みをされている方の現在の生活状況、利用申込みに関する考えなどを把握し、「特別養護老人ホーム」の整備計画等の策定のための基礎資料とすることを目的として実施した。

2. 調査設計及び回収結果

調査対象者	福岡市内の特別養護老人ホームの利用申込みをしている方
抽出方法	全数
調査方法	郵送配布・郵送回収 ※礼状兼回答依頼ハガキの発送、 電話による未回答者への回答依頼、聞き取り調査の実施
調査数	5,322 人
回収数（回収率）	4,241 人（79.7%）
無効回収数（無効回収率）	383 人（7.2%）
有効回収数（有効回収率）	3,858 人（72.5%）
調査期間	平成 22 年 1 月 14 日～平成 23 年 3 月 15 日（回収予備期間を含む）

※ 調査数は、宛先不明により返送された 626 人を除く。

※ 無効回収数は、「調査に協力できない」との回答があった者の数。

3. 調査結果の見方

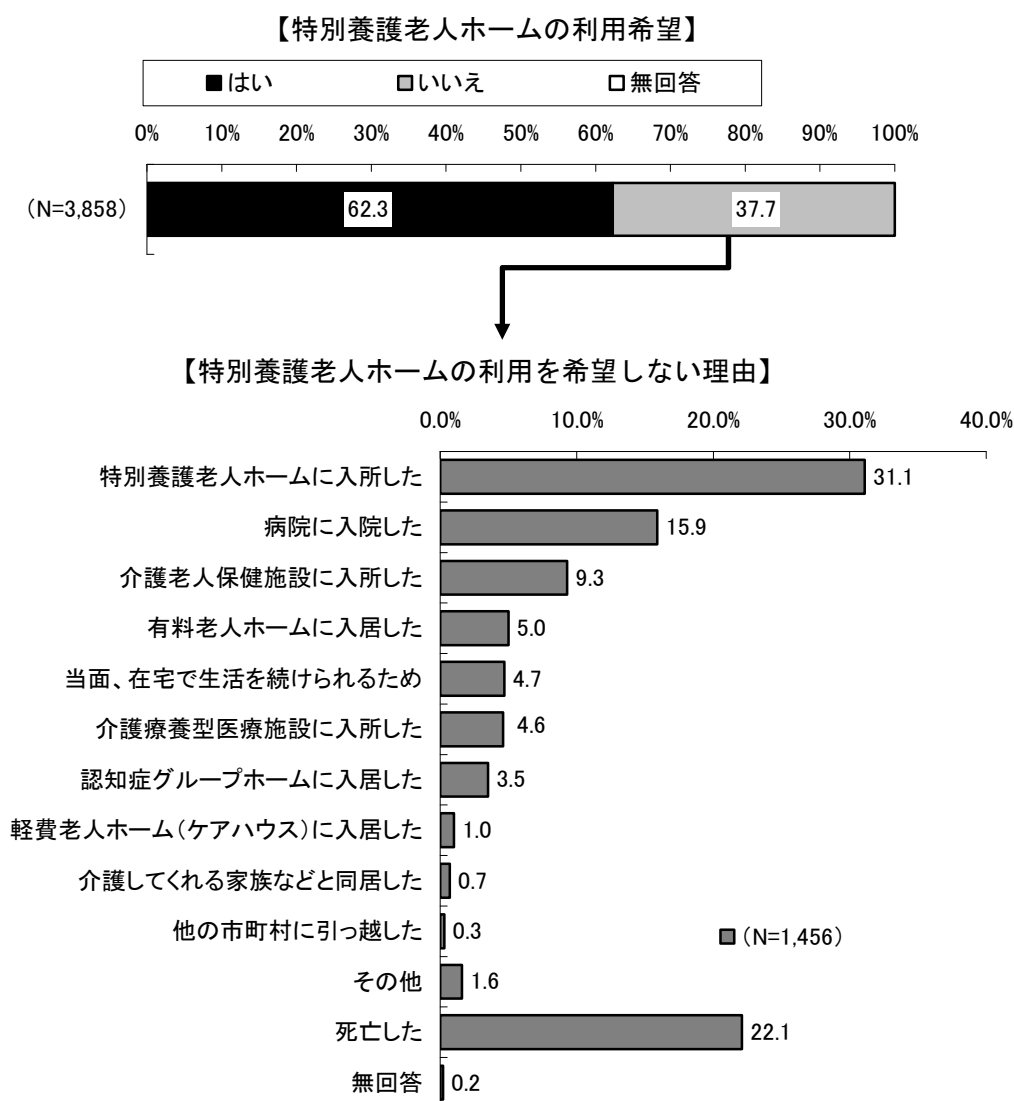
- （1） 回答は、原則として各質問の調査数を基数（N）とした百分率（%）で表し、小数第 2 位を四捨五入している。このため、百分率の合計が 100%にならない場合がある。また、2 つ以上の回答ができる複数回答の質問では、回答比率の合計が 100%を超える場合がある。
- （2） コンピュータ入力の都合上、表・グラフにある回答選択肢は、本来の意味を損なわない程度に省略して掲載している場合がある。
- （3） クロス集計結果等において、基数（N）となる調査数が概ね 30 人未満と少数のものについては、参考までに数値を見るにとどめ、結果の利用には注意を要する。

第2章 調査結果

1. 特別養護老人ホームの利用希望

(1) 特別養護老人ホームの利用希望・希望しない理由

- ◇福岡市内の特別養護老人ホーム利用申込者のうち、平成23年1月現在、利用を希望する方(「はい」)は6割強(62.3%)。
- ◇希望しない(「いいえ」)の理由は、「特別養護老人ホームに入所した」が約3割(31.1%)で最も多い。

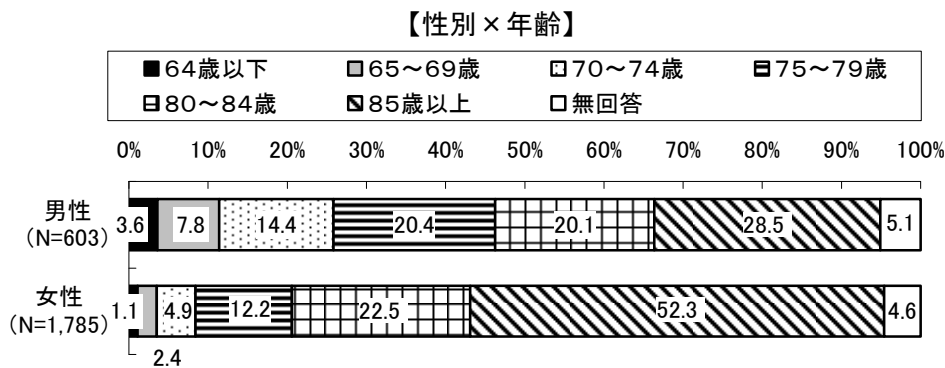
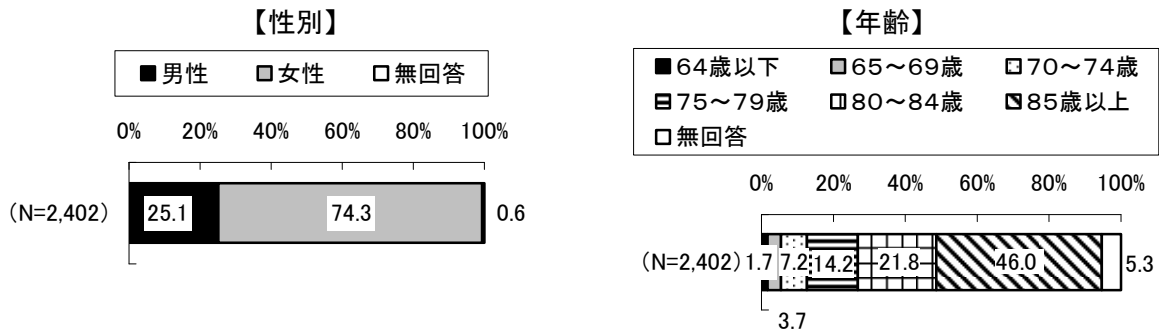


以降は、平成23年1月現在、特別養護老人ホームの利用を希望している方への質問である。

2. 対象者の属性

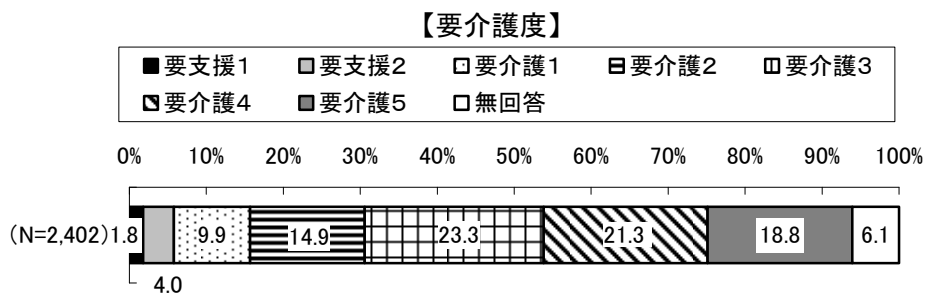
(1) 性別・年齢

◇特別養護老人ホーム利用希望者の性別は、「女性」が7割強(74.3%)で、「男性」(25.1%)を大きく上回る。
 ◇男性・女性ともに「85歳以上」が最も多く、特に女性は5割強(52.3%)を占める。



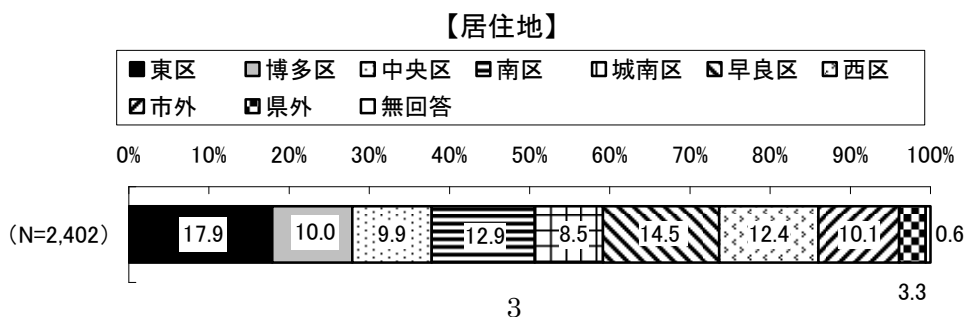
(2) 要介護度

◇要介護度は、「要介護3」(23.3%)や「要介護4」(21.3%)、「要介護5」(18.8%)がそれぞれ2割前後を占める。



(3) 居住地

◇居住地は、「東区」(17.9%)や「早良区」(14.5%)が多い。



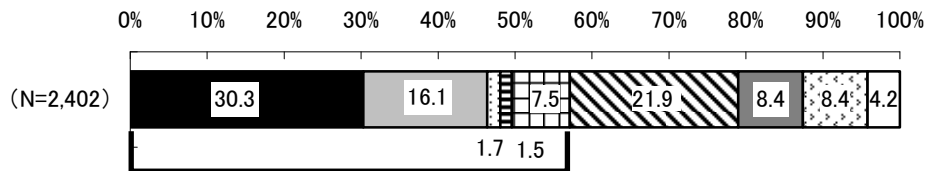
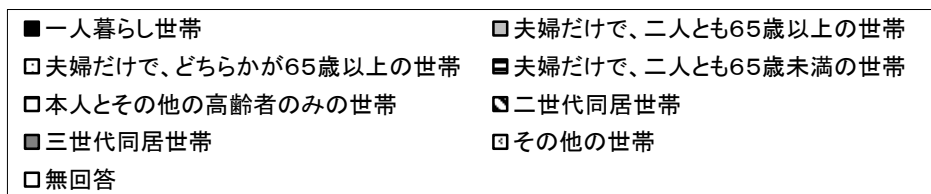
3. 世帯の状況

(1) 世帯の状況・行き来がある親族の居住地

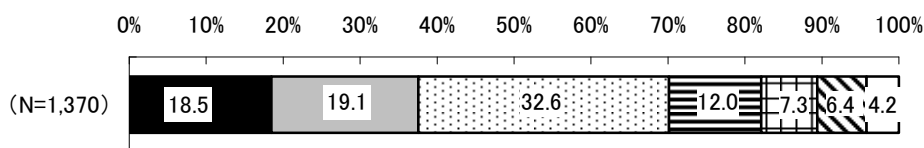
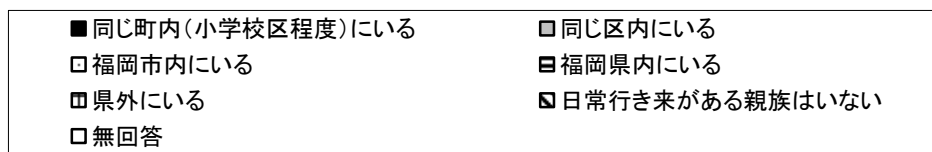
◇世帯の状況は、「一人暮らし世帯」が約 3 割（30.3%）を占めて最も多い。また、「二世世代同居世帯」（21.9%）、「夫婦だけで、二人とも 65 歳以上の世帯」（16.1%）がそれぞれ 2 割前後を占める。

◇一人暮らし世帯・夫婦のみの世帯・高齢者のみの世帯の行き来がある親族の居住地は、「福岡市内に在る」が 3 割強（32.6%）で最も多い。また、「同じ区内に在る」（19.1%）、「同じ町内（小学校区程度）に在る」（18.5%）がそれぞれ約 2 割を占める。

【世帯の状況】



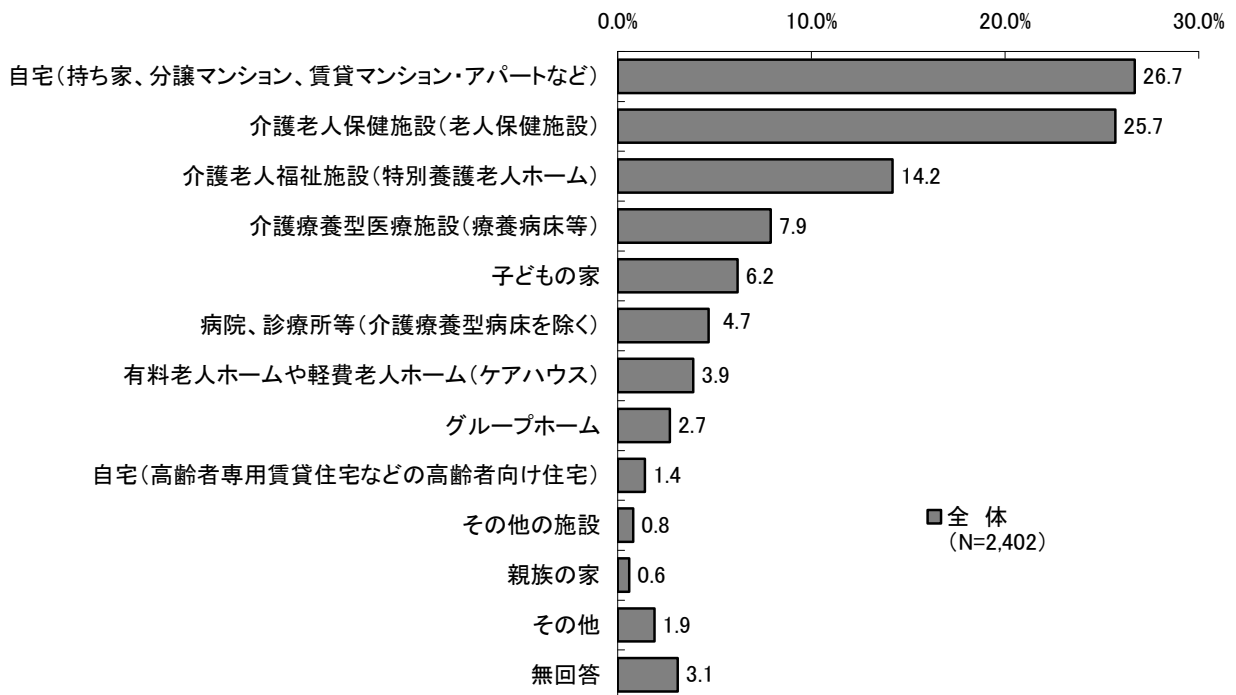
【行き来がある親族の居住地】



(2) 現在の住まい

◇現在の住まいは、「自宅」が3割弱（26.7%）で最も多い。
 ◇「介護老人保健施設」（25.7%）と「介護老人福祉施設」（14.2%）、「介護療養型医療施設」（7.9%）をあわせた、介護保険施設入所者は5割弱（47.8%）を占める。また、年齢が高いほど介護保険施設入所者の割合は高い。
 ◇要介護3～5の5～6割は介護保険施設入所者である。また、要介護5は、要介護4以下に比べて「介護療養型医療施設」（20.6%）の割合が高い。

【現在の住まい】

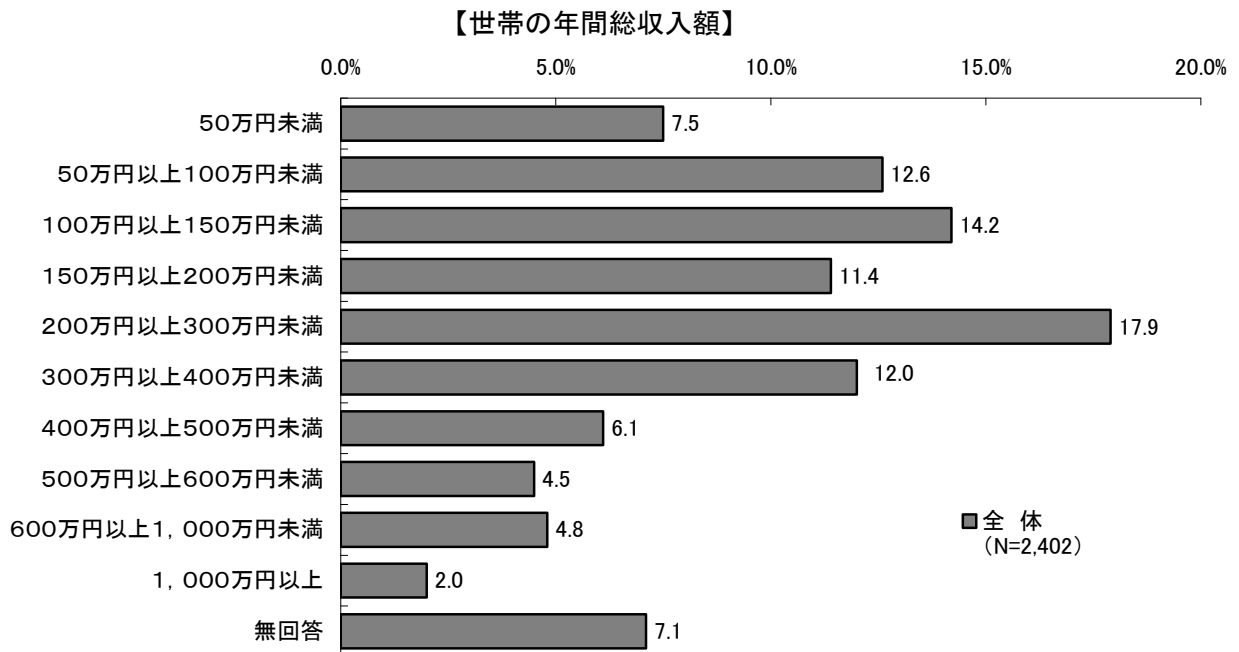


【年齢別・要介護度別 現在の住まい】 (%)

	全 体	現在の住まい													
		シ ョ ン ・ ア パ ー ト な ど	自 宅 （ 持 ち 家 、 分 譲 マ ン シ ョ ン	保 健 施 設 （ 老 人 保 健 施 設 （ 老 人	養 護 老 人 福 祉 施 設 （ 特 別	養 護 老 人 福 祉 施 設 （ 療 養 病 床 等	子 ど も の 家	病 院 、 診 療 所 等 （ 介 護 療 養 型 病 床 を 除 く	有 料 老 人 ホ ー ム （ ケ ア ハ ウ ス	グ ル ー プ ホ ー ム	自 宅 な ど の 高 齢 者 専 用 賃 貸 住 宅	そ の 他 の 施 設	親 族 の 家	そ の 他	無 回 答
全 体	2402 100.0	642 26.7	617 25.7	341 14.2	189 7.9	150 6.2	114 4.7	94 3.9	66 2.7	34 1.4	19 0.8	15 0.6	46 1.9	75 3.1	
年 齢 別	64歳以下	42	28.6	14.3	16.7	4.8	-	11.9	2.4	4.8	-	2.4	2.4	9.5	2.4
	65～69歳	89	24.7	10.1	14.6	11.2	2.2	15.7	2.2	2.2	1.1	1.1	5.6	6.7	
	70～74歳	174	33.3	13.8	16.1	10.3	3.4	8.0	4.6	1.7	2.9	1.1	1.7	1.7	
	75～79歳	340	30.9	24.4	12.6	7.9	5.6	4.7	3.2	2.9	1.5	0.9	-	2.4	2.9
	80～84歳	523	28.3	25.6	13.2	8.4	5.0	4.6	3.3	3.3	1.5	1.0	1.0	1.9	3.1
	85歳以上	1106	23.4	29.6	14.3	7.6	8.4	3.3	4.3	2.4	1.0	0.5	0.5	1.4	3.3
無回答	128	29.7	26.6	18.0	3.1	3.1	3.1	5.5	4.7	2.3	1.6	-	0.8	1.6	
要 介 護 度 別	要支援1	44	38.6	27.3	4.5	2.3	9.1	2.3	6.8	-	-	-	2.3	-	6.8
	要支援2	95	41.1	15.8	6.3	1.1	6.3	3.2	9.5	4.2	5.3	-	1.1	3.2	3.2
	要介護1	237	27.0	26.2	12.2	2.1	6.8	4.2	11.4	3.0	2.5	1.3	-	2.5	0.8
	要介護2	358	34.6	26.8	11.2	2.0	8.7	3.1	4.2	2.2	2.0	1.7	0.6	2.8	0.3
	要介護3	559	25.0	29.9	13.8	5.5	7.2	3.6	3.2	3.9	0.7	1.4	1.6	2.3	1.8
	要介護4	512	23.6	30.5	18.6	9.6	5.3	4.9	2.3	2.5	1.0	0.2	-	1.2	0.4
	要介護5	451	20.2	22.2	18.8	20.6	4.2	7.5	1.3	2.2	0.9	-	0.4	0.9	0.7
無回答	146	31.5	6.2	4.8	1.4	4.8	6.8	2.7	1.4	2.1	0.7	-	2.7	34.9	

(3) 世帯の年間総収入額

◇世帯の年間総収入額は、「200万円以上300万円未満」(17.9%)が最も多い。

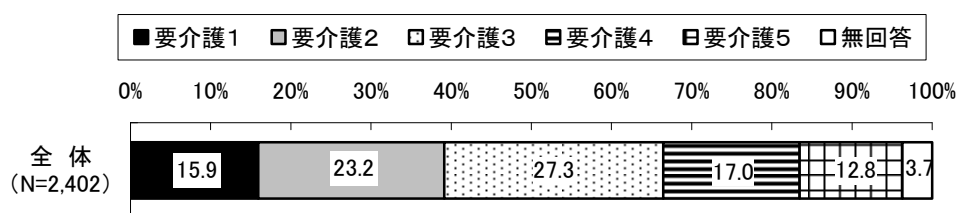


4. 要介護度の変化

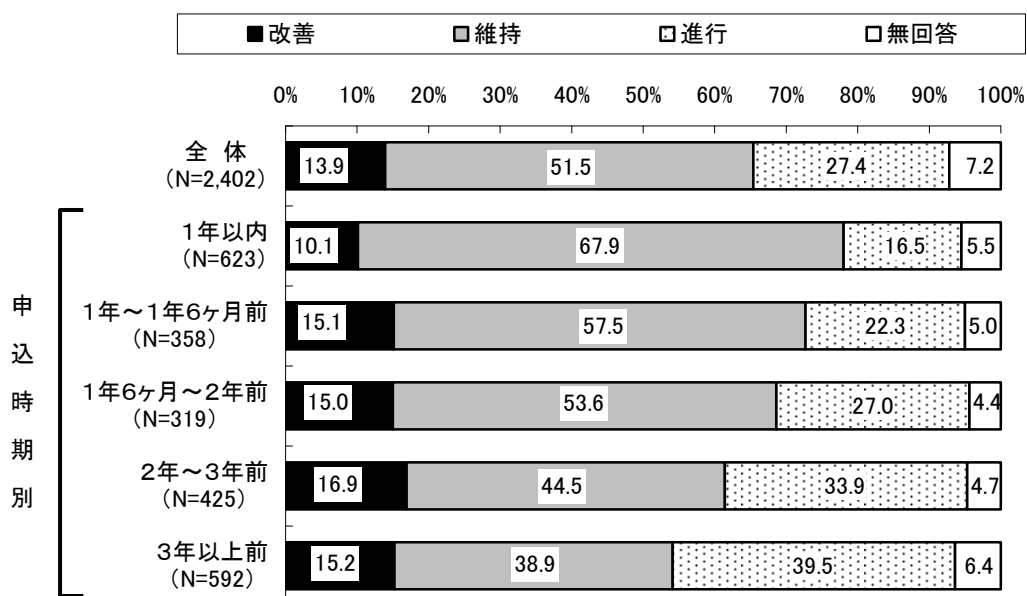
(1) 特別養護老人ホーム利用申込み時からの要介護度の変化

- ◇特別養護老人ホーム利用申込み時の要介護度は「要介護3」（27.3%）や「要介護2」（23.2%）が2割を超える。
- ◇利用申込み時から現在までの要介護度の変化は、「維持」が5割強（51.5%）を占める。また、「進行」は27.4%、「改善」は13.9%である。
- ◇申込時期が早いほど「進行」の割合は高く、2年～3年前に申込みをした方の3割強（33.9%）、3年以上前に申込みをした方の約4割（39.5%）は、申込み時より要介護度が高くなった。

【申込み時の要介護度】



【要介護度の変化】

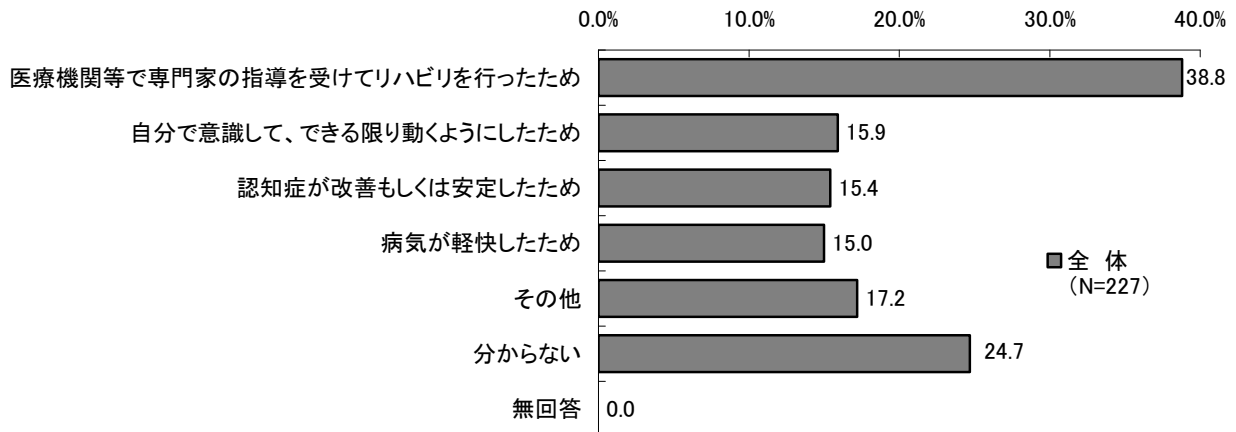


(2) 要介護度が良くなった（低くなった）理由

◇利用申込み時より要介護度が良くなった（低くなった）理由は、「医療機関等で専門家の指導を受けてリハビリを行ったため」が4割弱（38.8%）で最も多い。

◇要介護度別にみると、要支援1は「自分で意識して、できる限り動くようにしたため」が最も多く、要介護1～4は「医療機関等で専門家の指導を受けてリハビリを行ったため」が最も多い。

【要介護度が良くなった（低くなった）理由】（複数回答）



【要介護度別 要介護度が良くなった（低くなった）理由】 (%)

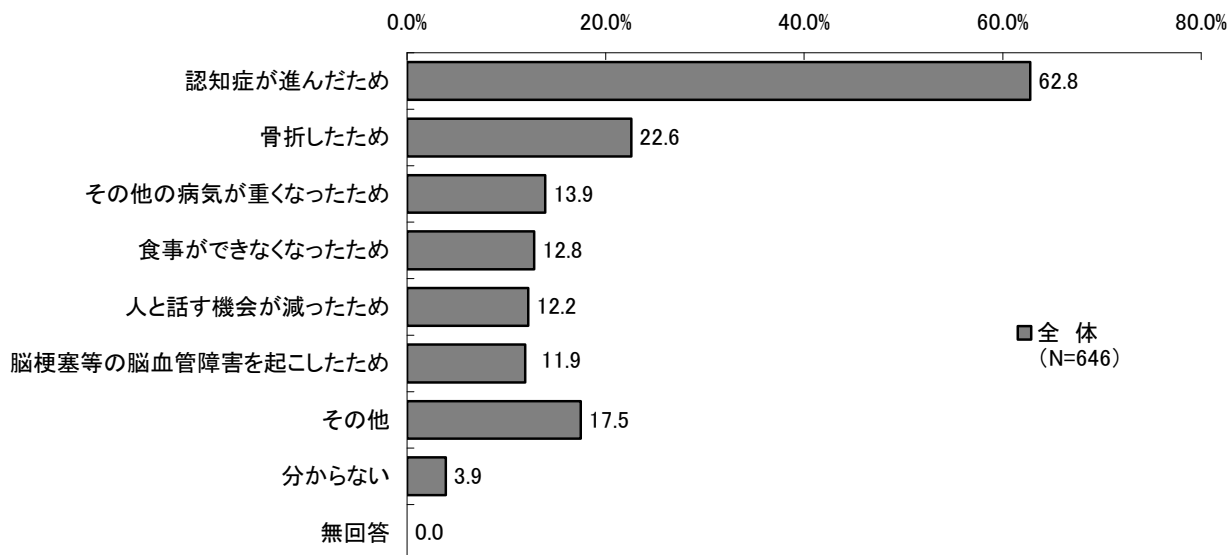
	要介護度が良くなった（低くなった）理由								
	全 体	医 療 機 関 等 で 専 門 家 の 指 導 を 受 け て リ ハ ビ リ を 行 っ た た め	自 ら の 意 識 し て 、 で き る 限 り 動 く よ う に し た た め	認 知 症 が 改 善 し く は 安 定 し た た め	病 気 が 軽 快 し た た め	そ の 他	分 か ら な い	無 回 答	
全 体	227 100.0	88 38.8	36 15.9	35 15.4	34 15.0	39 17.2	56 24.7	-	
要 介 護 度 別	要支援1	19	26.3	36.8	10.5	21.1	5.3	31.6	-
	要支援2	33	21.2	15.2	15.2	12.1	18.2	39.4	-
	要介護1	57	42.1	15.8	10.5	15.8	24.6	19.3	-
	要介護2	50	42.0	20.0	16.0	22.0	14.0	16.0	-
	要介護3	46	45.7	10.9	19.6	10.9	15.2	28.3	-
	要介護4	22	45.5	-	22.7	4.5	18.2	22.7	-
要介護5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(3) 要介護度が進行した（高くなった）理由

◇利用申込み時より要介護度が進行した（高くなった）理由は、「認知症が進んだため」（62.8%）が6割を超えて最も多い。

◇おおむね年齢が高いほど「認知症が進んだため」や「骨折したため」の割合は高い。

【要介護度が進行した（高くなった）理由】（複数回答）



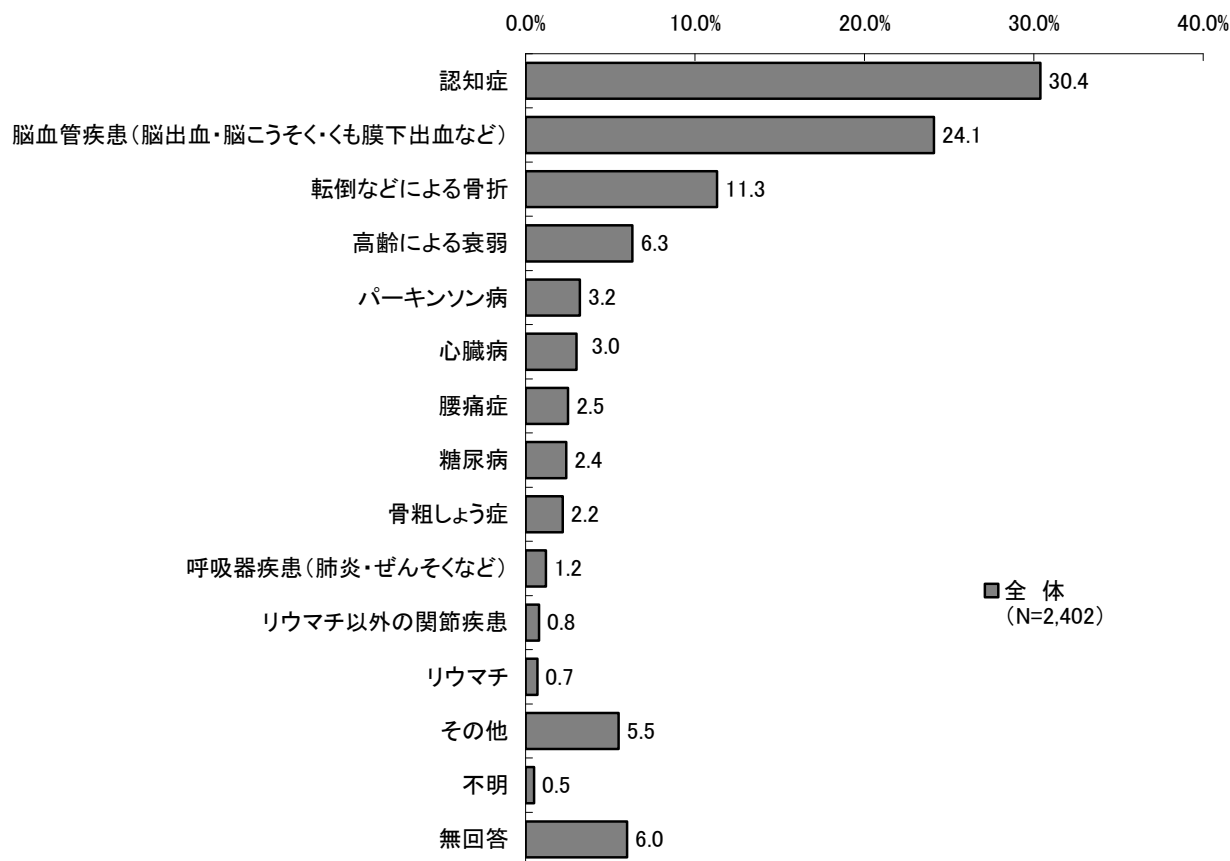
【年齢別 要介護度が進行した（高くなった）理由】 (%)

	要介護度が進行した（高くなった）理由										
	全 体	め 認 知 症 が 進 ん だ た め	骨 折 し た た め	く そ な の つ 他 た の 病 め 気 が 重	な 食 つ 事 た が た で め き な く	減 人 つ と た 話 た す め 機 会 が	め 障 害 を 起 こ し た 脳 血 管	そ の 他	分 か ら な い	無 回 答	
全 体	646 100.0	406 62.8	146 22.6	90 13.9	83 12.8	79 12.2	77 11.9	113 17.5	25 3.9	-	
年 齢 別	64歳以下	10	40.0	20.0	-	20.0	10.0	10.0	30.0	10.0	
	65～69歳	21	61.9	4.8	14.3	4.8	23.8	23.8	33.3	-	
	70～74歳	47	57.4	12.8	25.5	14.9	10.6	14.9	17.0	10.6	
	75～79歳	87	63.2	16.1	17.2	10.3	8.0	9.2	11.5	8.0	
	80～84歳	147	63.9	23.1	12.9	13.6	16.3	14.3	9.5	3.4	
	85歳以上	304	64.5	28.0	12.2	13.2	10.9	10.2	21.1	2.0	
	無回答	30	56.7	13.3	13.3	13.3	13.3	13.3	23.3	3.3	

(4) 介護が必要になった主な原因

◇介護が必要になった主な原因は、「認知症」(30.4%)や「脳血管疾患」(24.1%)が多い。
 ◇男性は女性に比べて「脳血管疾患」の割合が高く、女性は男性に比べて「転倒などによる骨折」の割合が高い。
 ◇年齢が低いほど「脳血管疾患」の割合が高い。また、85歳以上は、84歳以下に比べて「転倒などによる骨折」(16.3%)や「高齢による衰弱」(10.9%)の割合が高い。

【介護が必要になった主な原因】



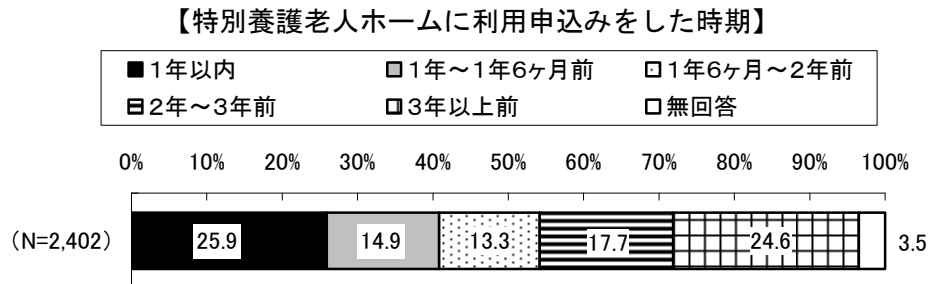
【性別・年齢別 介護が必要になった主な原因】 (%)

	介護が必要になった主な原因																
	全 体	認 知 症	も 血 脳 膜 下 出 血 な く そ く 出 く	血 管 疾 患 (脳 出 血 ・ 脳 こ う そ く ・ く も 膜 下 出 血 な ど)	転 倒 な ど に よ る 骨 折	高 齢 に よ る 衰 弱	パ ー キ ン ソ ン 病	心 臓 病	腰 痛 症	糖 尿 病	骨 粗 し よ う 症	ぜ ん そ く な ど	呼 吸 器 疾 患 (肺 炎 ・ ぜん そ く な ど)	疾 患 リ ウ マ チ 以 外 の 関 節	リ ウ マ チ	そ の 他	不 明
全 体	2402	730	578	272	152	76	72	61	57	53	29	19	17	131	11	144	
	100.0	30.4	24.1	11.3	6.3	3.2	3.0	2.5	2.4	2.2	1.2	0.8	0.7	5.5	0.5	6.0	
性 別	603	24.5	38.1	4.0	5.5	3.5	3.5	2.0	3.6	0.2	2.5	0.3	0.2	6.0	0.5	5.6	
男性	1785	32.3	19.4	13.8	6.7	3.1	2.8	2.7	1.9	2.9	0.8	1.0	0.9	5.2	0.4	6.2	
女性	14	35.7	14.3	7.1	-	-	7.1	-	7.1	7.1	-	-	-	21.4	-	-	
年 齢 別	42	19.0	54.8	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	2.4	2.4	2.4	4.8	
64歳以下	89	22.5	46.1	3.4	1.1	4.5	-	1.1	4.5	-	1.1	-	-	10.1	-	5.6	
65～69歳	174	20.1	44.3	6.3	0.6	3.4	0.6	2.3	5.7	1.1	2.3	-	1.1	6.3	-	5.7	
70～74歳	340	30.0	30.3	5.0	2.1	8.8	3.2	2.6	2.6	0.9	0.9	0.3	1.2	7.9	0.3	3.8	
75～79歳	523	34.2	23.3	7.8	2.9	3.1	4.8	3.1	3.3	2.9	1.7	1.0	0.8	5.0	1.0	5.4	
80～84歳	1106	31.4	15.6	16.3	10.9	1.5	2.8	2.7	1.4	2.8	1.1	1.2	0.5	4.4	0.3	7.1	
85歳以上	128	30.5	30.5	10.9	5.5	2.3	3.1	0.8	1.6	1.6	-	-	0.8	6.3	0.8	5.5	
無回答																	

5. 特別養護老人ホーム利用申込みの状況

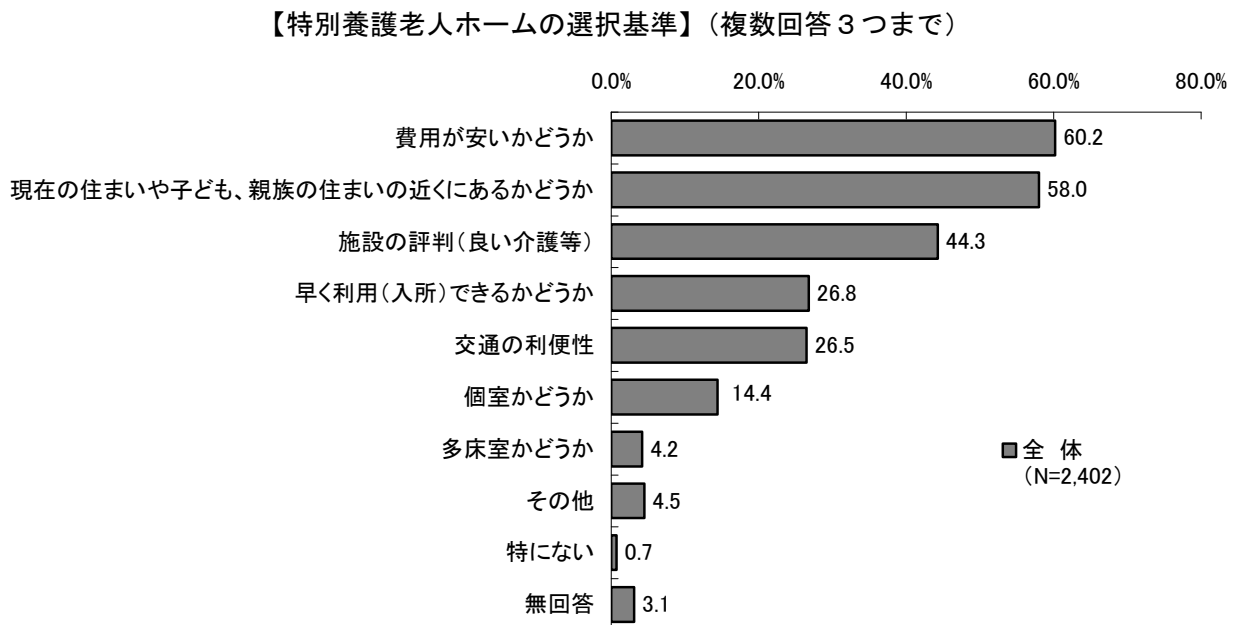
(1) 特別養護老人ホームに利用申込みをした時期

◇最初に特別養護老人ホームに利用申込みをした時期は、「1年以内」(25.9%)や「3年以上前」(24.6%)がそれぞれ2割を超える。



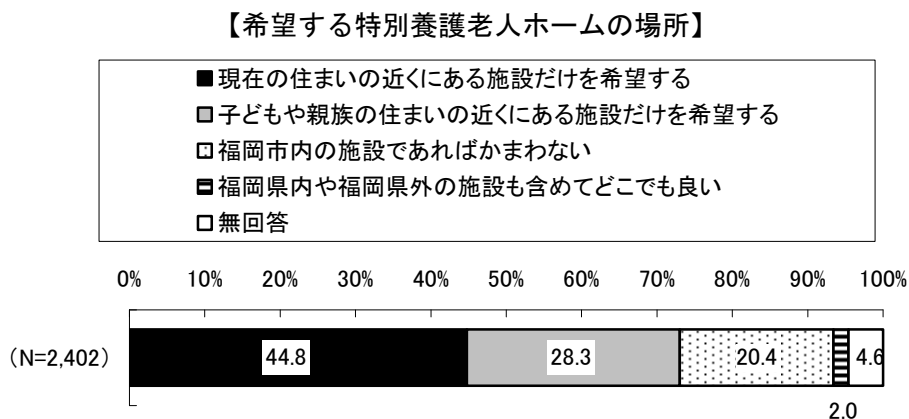
(2) 特別養護老人ホームの選択基準

◇特別養護老人ホームの選択基準は、「費用が安いかどうか」(60.2%)や「現在の住まいや子ども、親族の住まいの近くにあるかどうか」(58.0%)が6割前後が多い。また、「施設の評判(良い介護等)」(44.3%)も4割を超える。



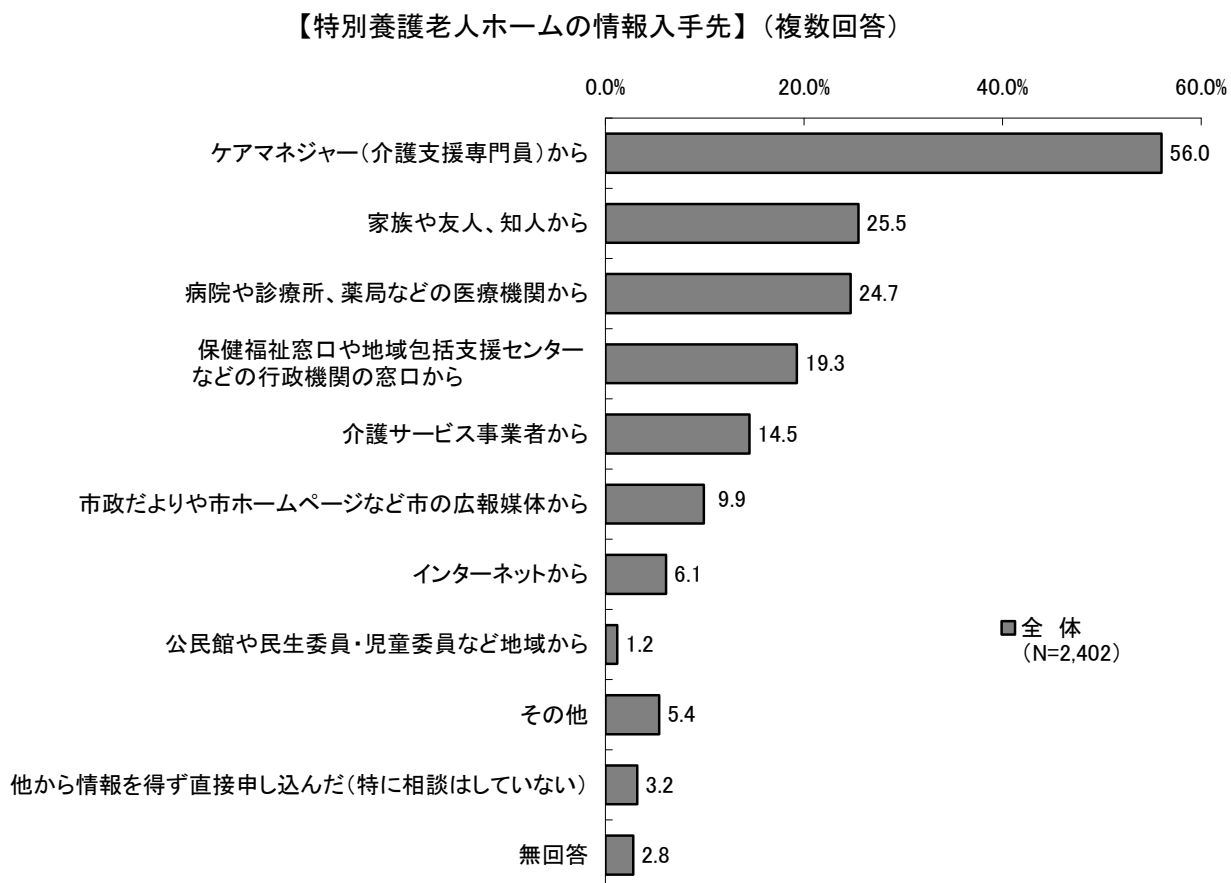
(3) 希望する特別養護老人ホームの場所

◇希望する特別養護老人ホームの場所は、「現在の住まいの近くにある施設だけを希望する」が4割強（44.8%）を占める。



(4) 特別養護老人ホームの情報入手先

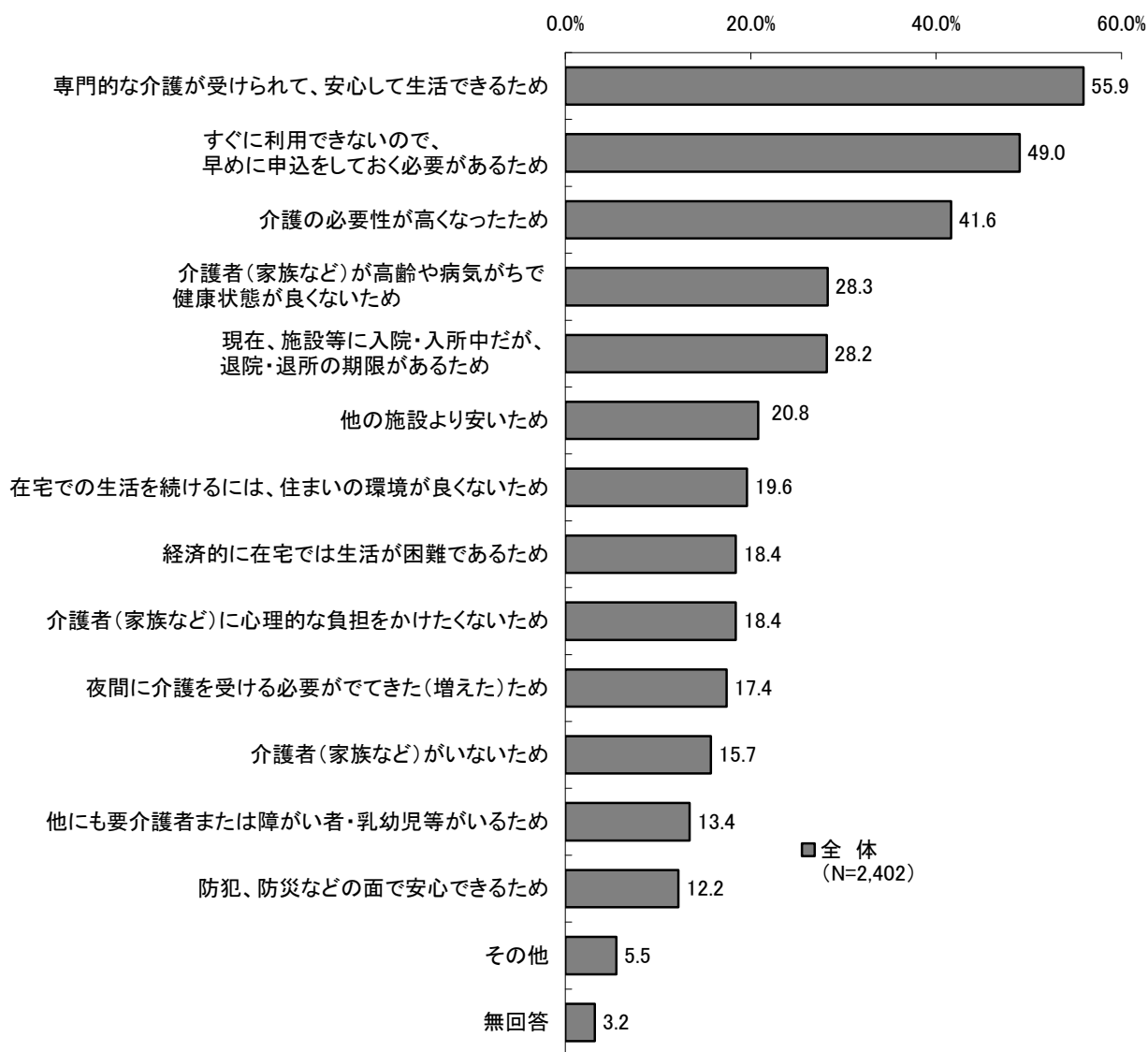
◇特別養護老人ホームの情報入手先は、「ケアマネジャー（介護支援専門員）から」（56.0%）が5割を超えて最も多い。



(5) 入所希望者の特別養護老人ホームに利用申込みをした理由

◇入所希望者の特別養護老人ホームに利用申込みをした理由は、「専門的な介護が受けられて、安心して生活できるため」(55.9%)や「すぐに利用できないので、早めに申込みをしておく必要があるため」(49.0%)が5割前後で多い。また、「介護の必要性が高くなったため」(41.6%)も4割を超える。

【入所希望者の特別養護老人ホームに利用申込みをした理由】(複数回答)



◇要介護度別にみると、要支援2～要介護2は、他の要介護度に比べて「すぐに利用できないので、早めに申込みをしておく必要があるため」や「防犯、防災などの面で安心できるため」等の割合が高い。また、要介護4・5は、要介護3以下に比べて「介護の必要性が高くなったため」等の割合が高く、5割を超える。

◇世帯状況別みると、夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯・本人とその他の高齢者のみの世帯では、他の世帯に比べて「介護者（家族など）が高齢や病気がちで健康状態が良くないため」等の割合が高く、二世帯同居世帯では、他の世帯に比べて「すぐに利用できないので、早めに申込みをしておく必要があるため」（59.8%）の割合が高い。

◇一人暮らし世帯は「介護者（家族など）がいないため」（31.8%）が3割を超える。

【要介護度別・世帯状況別 入所希望者の特別養護老人ホームに利用申込みをした理由】（%）

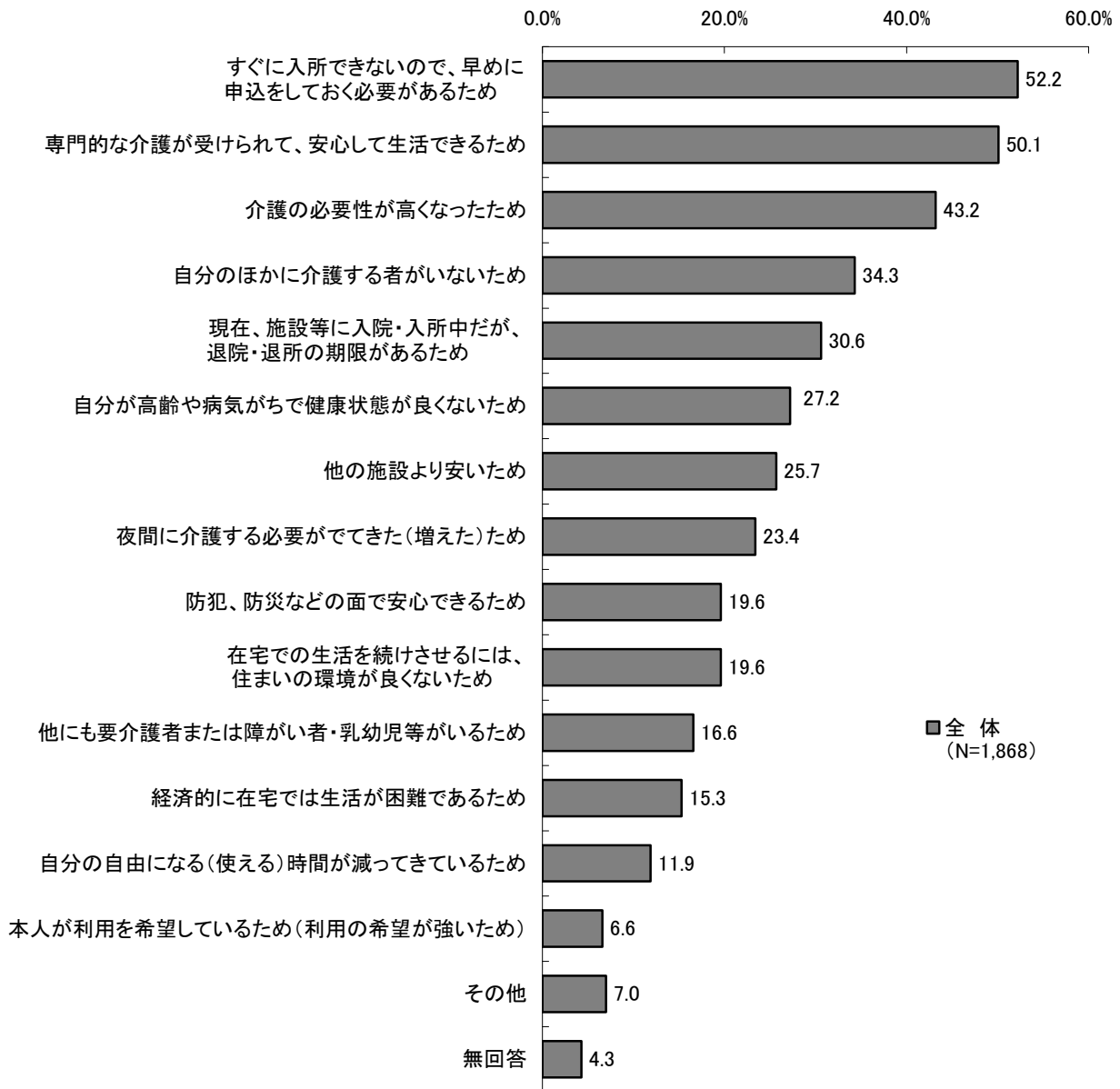
		入所希望者の特別養護老人ホームに利用申込みをした理由									
		全 体	てけ専 生ら門 活れの でてな でき、介 する安 た心が めし受	が込いす あをのぐ るしでに たて、利 めお早用 くめでき 必にき 要申な	く介 な護 つた必 た要 め性 が高	良がど くちが なでが い健高 た康齡 め状や 態病な が気	介 護 者 の 入 所 施 設 の 期 間 が 入	退院現 あ院・在 ・入 所施 所中設 のだ等 がに、入	た他 めの 施 設 よ り 安 い	たのけ め環る宅 境にで がはの 良、生 く住活 なまを いい続	た生経 め活済 が困に 難在宅 で宅 である は
全	体	2402 100.0	1342 55.9	1177 49.0	1000 41.6	680 28.3	677 28.2	499 20.8	470 19.6	443 18.4	
要 介 護 度 別	要支援1	44	59.1	36.4	15.9	25.0	25.0	15.9	18.2	25.0	
	要支援2	95	53.7	54.7	29.5	27.4	23.2	18.9	17.9	20.0	
	要介護1	237	59.5	57.0	23.6	26.6	21.9	27.4	20.7	21.9	
	要介護2	358	60.1	60.3	33.2	25.7	24.6	27.4	19.8	19.0	
	要介護3	559	59.9	47.8	44.7	29.5	28.4	21.8	24.9	17.9	
	要介護4	512	53.9	48.2	50.8	33.0	29.9	19.7	18.4	21.1	
	要介護5	451	53.7	45.5	53.0	28.2	35.5	14.2	16.0	12.9	
	無回答	146	38.4	26.7	28.1	18.5	21.9	16.4	13.7	18.5	
世 帯 状 況 別	一人暮らし世帯	729	59.7	45.1	38.7	19.1	29.6	21.1	18.7	21.7	
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	387	54.3	46.0	43.9	53.7	29.2	20.9	18.1	18.6	
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	40	70.0	37.5	35.0	30.0	32.5	25.0	15.0	20.0	
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	35	65.7	45.7	37.1	25.7	37.1	28.6	31.4	48.6	
	本人とその他の高齢者のみの世帯	179	55.9	53.1	41.9	50.3	24.0	16.8	20.1	14.0	
	二世帯同居世帯	527	54.1	59.8	44.6	23.1	26.8	21.3	19.7	14.8	
	三世帯同居世帯	202	56.4	52.0	51.0	20.3	26.2	23.8	21.3	14.9	
	その他の世帯	202	55.0	49.5	43.1	21.8	33.2	20.8	25.2	21.3	
	無回答	101	35.6	23.8	20.8	14.9	17.8	11.9	12.9	11.9	

		入所希望者の特別養護老人ホームに利用申込みをした理由							
		全 体	た担ど めを介 け心（ た理家 くの族 なな い負	（る夜 増必間 え要に た）で たてを めき受 たけ	ど介 （）護 が者 い（ な家 い族 たな め	幼た他 児はに 等障も がが要 いい介 る者護 た・者 め乳ま	め面防 で犯、 安、心 防 で災 きな ると たの	そ の 他	無 回 答
全	体	2402 100.0	442 18.4	418 17.4	378 15.7	322 13.4	292 12.2	132 5.5	78 3.2
要 介 護 度 別	要支援1	44	20.5	11.4	20.5	6.8	11.4	2.3	-
	要支援2	95	23.2	15.8	22.1	12.6	20.0	5.3	3.2
	要介護1	237	21.5	10.1	20.3	12.2	18.6	6.8	1.3
	要介護2	358	21.8	14.2	22.1	17.0	15.6	7.0	1.4
	要介護3	559	20.8	20.4	15.2	13.6	13.2	4.5	1.6
	要介護4	512	17.4	20.9	13.3	15.6	9.8	3.3	0.8
	要介護5	451	13.7	17.3	12.6	10.2	7.1	8.4	1.6
	無回答	146	10.3	16.4	7.5	10.3	8.2	3.4	32.2
世 帯 状 況 別	一人暮らし世帯	729	16.6	15.8	31.8	7.4	16.9	5.3	1.5
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	387	16.0	18.9	11.1	13.7	10.3	4.1	2.6
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	40	22.5	20.0	10.0	15.0	5.0	12.5	2.5
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	35	25.7	31.4	11.4	17.1	17.1	5.7	2.9
	本人とその他の高齢者のみの世帯	179	20.1	15.6	7.3	15.6	8.9	4.5	1.7
	二世帯同居世帯	527	19.4	17.6	6.5	16.3	10.8	5.9	1.1
	三世帯同居世帯	202	25.2	16.8	6.9	19.3	6.9	4.5	0.5
	その他の世帯	202	21.8	22.3	13.4	20.3	13.4	8.4	2.0
	無回答	101	7.9	10.9	6.9	8.9	6.9	5.0	40.6

(6) 主な介護者の特別養護老人ホームに利用申込みをした理由

◇主な介護者の特別養護老人ホームに利用申込みをした理由は、入所希望者の回答と同様に「すぐに入所できないので、早めに申込みしておく必要があるため」(52.2%)や「専門的な介護が受けられて、安心して生活できるため」(50.1%)、「介護の必要性が高くなったため」(43.2%)が上位。

【主な介護者の特別養護老人ホームに利用申込みをした理由】(複数回答)

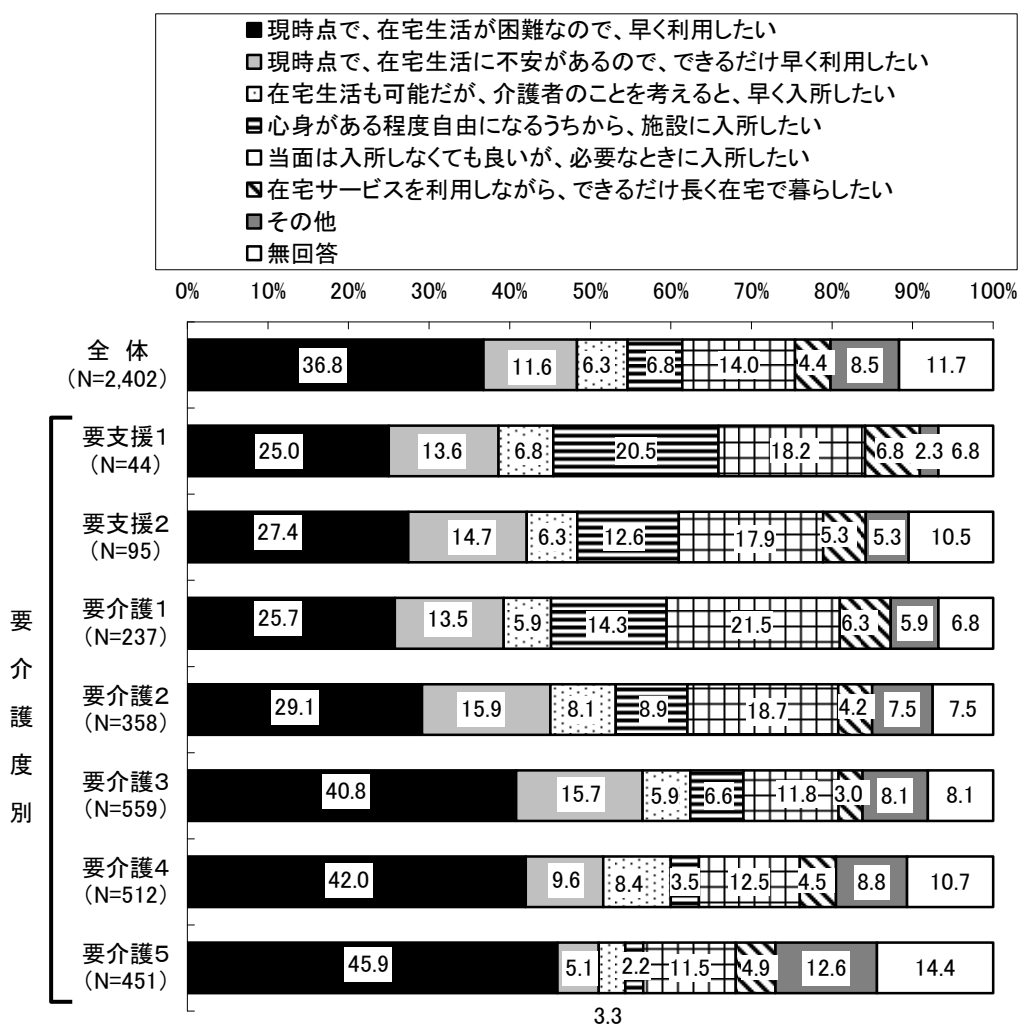


(7) 特別養護老人ホーム利用申込みに対する考え

◇特別養護老人ホーム利用申込みに対する考えは、「現時点で、在宅生活が困難なので、早く利用したい」が4割弱(36.8%)を占めて最も多い。また、この割合はおおむね要介護度が高くなるほど高い。

◇要介護度別にみると、要支援1～要介護1は、要介護2以上に比べて「心身がある程度自由になるうちから、施設に入所したい」の割合が高く、1～2割を占める。

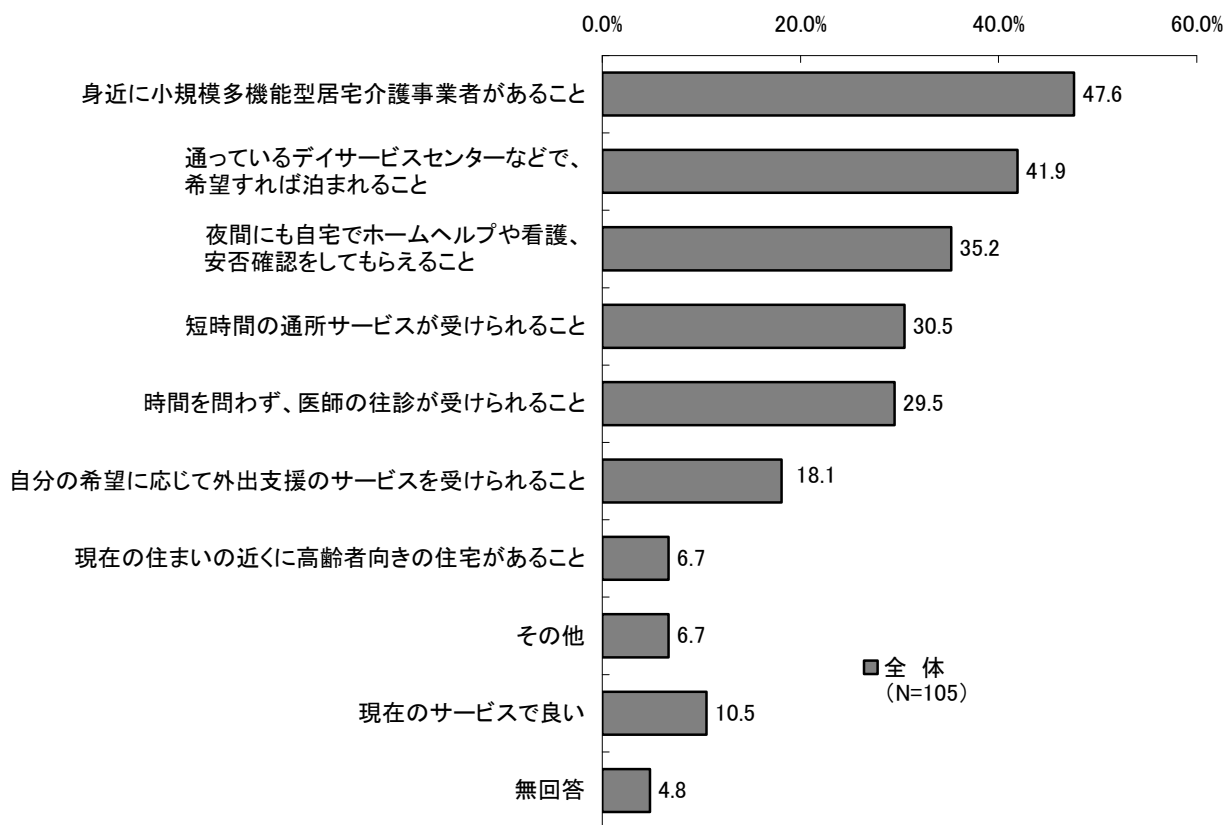
【特別養護老人ホーム利用申込みに対する考え】



(8) 在宅生活を続けるために必要なサービス

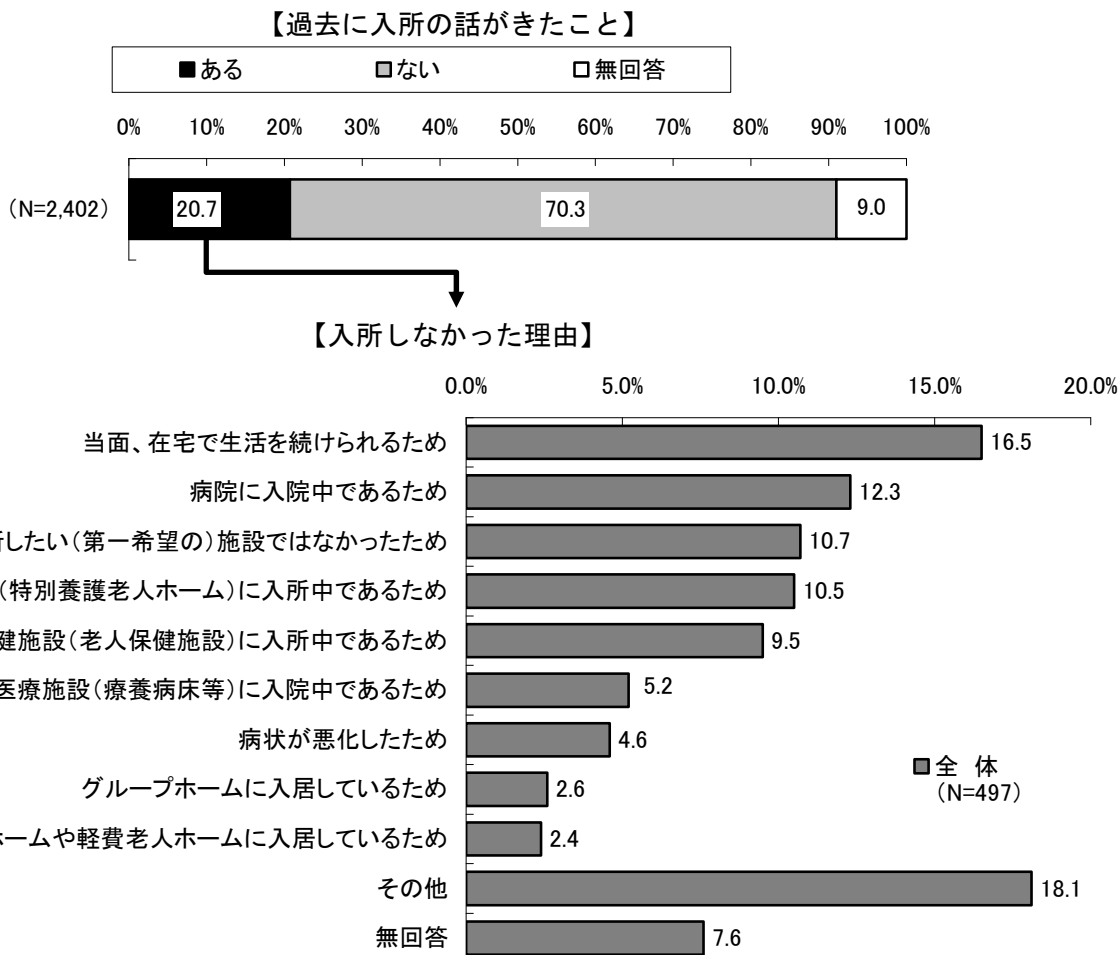
◇在宅生活を続けるために必要なサービスは、「身近に小規模多機能型居宅介護事業者があること」(47.6%)や「通っているデイサービスセンターなどで、希望すれば泊まれること」(41.9%)、「夜間にも自宅でホームヘルプや看護、安否確認をしてもらえること」(35.2%)が多い。

【在宅生活を続けるために必要なサービス】(複数回答)



(9) 過去に入所の話がきたこと・入所しなかった理由

◇過去に特別養護老人ホームから入所できるとの話がきた人は約2割(20.7%)。
 ◇入所しなかった理由は、「当面、在宅で生活を続けられるため」(16.5%)や「病院に入院中であるため」(12.3%)が多い。
 ◇世帯状況別にみると、二世帯・三世帯同居世帯は入所しなかった理由として「当面、在宅で生活を続けられるため」の割合が高く、2割を超える。



【世帯状況別 入所しなかった理由】 (%)

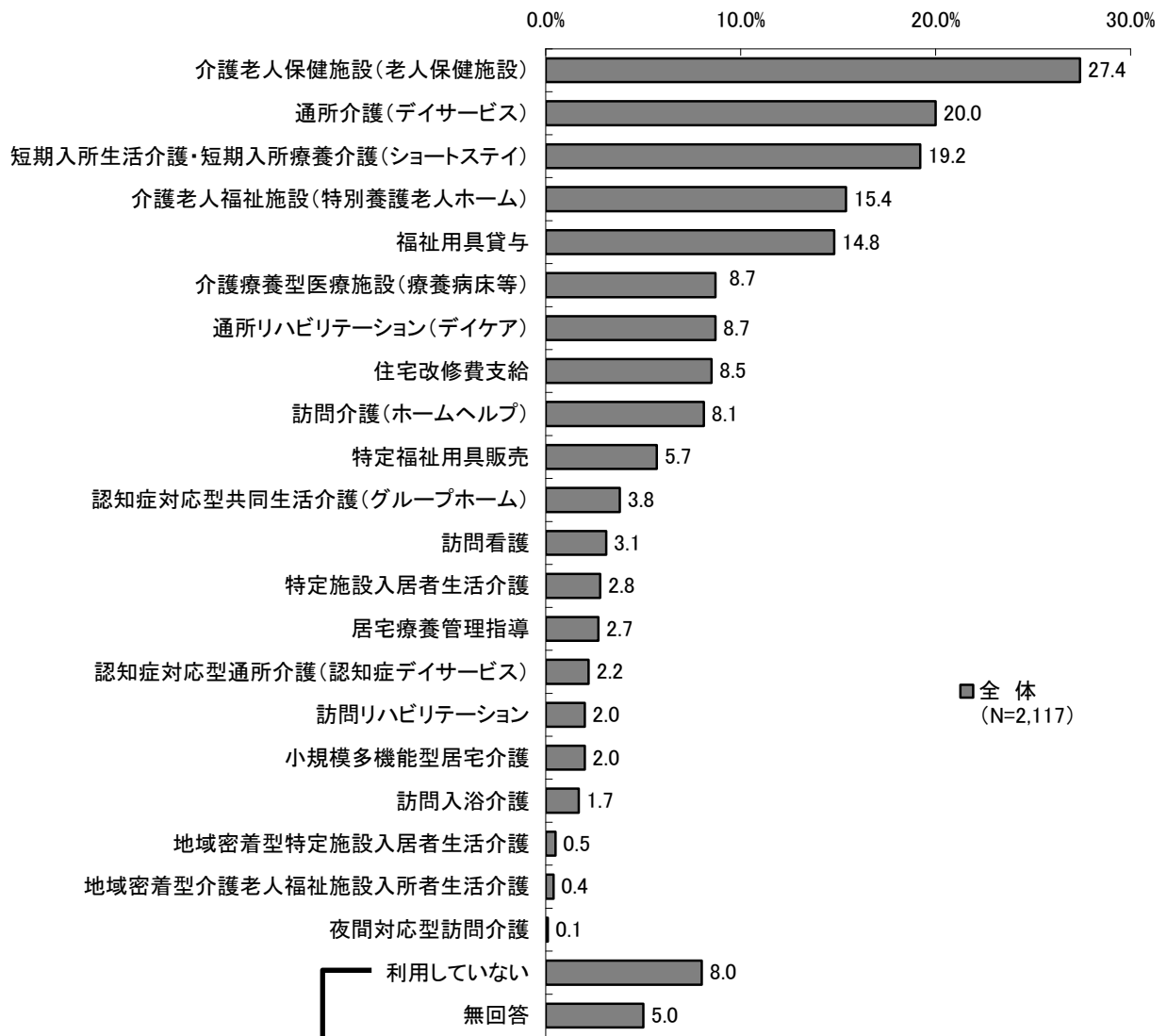
	入所しなかった理由													
	全 体	け 当 面 、 在 宅 で 生 活 を 続 け ら れ る た め	病 院 に 入 院 中 で あ る た め	た の 入 所 し た い 施 設 で は な か つ た 理 由 (第 一 希 望 の 施 設)	入 所 し な か つ た 理 由 (特 別 養 護 老 人 福 祉 施 設)	介 護 老 人 保 健 施 設 (老 人 保 健 施 設)	で あ る た め (第 一 希 望 の 施 設)	介 護 老 人 保 健 施 設 (老 人 保 健 施 設)	中 に あ る た め (特 別 養 護 老 人 福 祉 施 設)	介 護 療 養 型 医 療 施 設 (療 養 病 床 等)	病 状 が 悪 化 し た た め	グ ル ー プ ホ ー ム に 入 居 し て い る た め	有 料 老 人 ホ ー ム に 入 居 し て い る た め	そ の 他
全 体	497	82	61	53	52	47	26	23	13	12	90	38		
	100.0	16.5	12.3	10.7	10.5	9.5	5.2	4.6	2.6	2.4	18.1	7.6		
世帯状況別														
一人暮らし世帯	152	12.5	10.5	11.8	10.5	9.2	5.3	2.0	5.9	3.3	19.1	9.9		
夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	96	13.5	15.6	11.5	8.3	8.3	8.3	4.2	-	2.1	18.8	9.4		
夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	11	9.1	27.3	-	18.2	18.2	-	9.1	-	9.1	-	9.1		
夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	8	12.5	25.0	12.5	12.5	12.5	-	-	-	-	12.5	12.5		
本人とその他の高齢者のみの世帯	31	16.1	12.9	6.5	16.1	6.5	6.5	9.7	9.7	-	9.7	6.5		
二世帯同居世帯	100	25.0	12.0	7.0	11.0	10.0	4.0	6.0	-	1.0	19.0	5.0		
三世帯同居世帯	47	25.5	10.6	17.0	4.3	4.3	4.3	4.3	-	-	25.5	4.3		
その他の世帯	39	12.8	2.6	10.3	10.3	17.9	5.1	7.7	2.6	7.7	17.9	5.1		
無回答	13	7.7	23.1	15.4	23.1	7.7	-	7.7	-	-	7.7	7.7		

6. 介護保険サービスについて

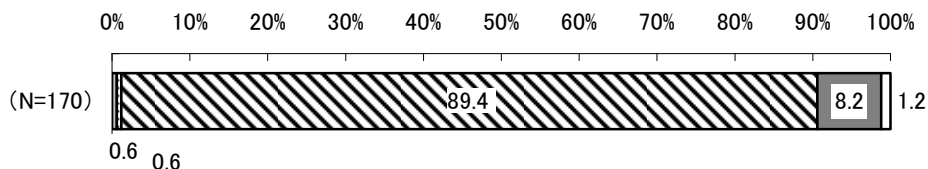
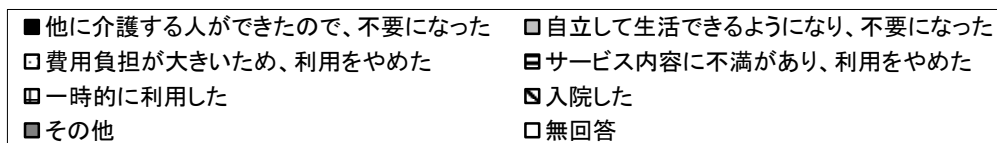
(1) 利用している介護保険サービス・介護保険サービスを利用していない理由

◇現在利用している介護保険サービスは、「介護老人保健施設（老人保健施設）」（27.4%）や「通所介護（デイサービス）」（20.0%）、「短期入所生活介護・短期入所療養介護（ショートステイ）」（19.2%）が多い。
 ◇介護保険サービスを利用していない理由は、「入院した」が約9割（89.4%）を占める。

【利用している介護保険サービス】（複数回答）



【介護保険サービスを利用していない理由】

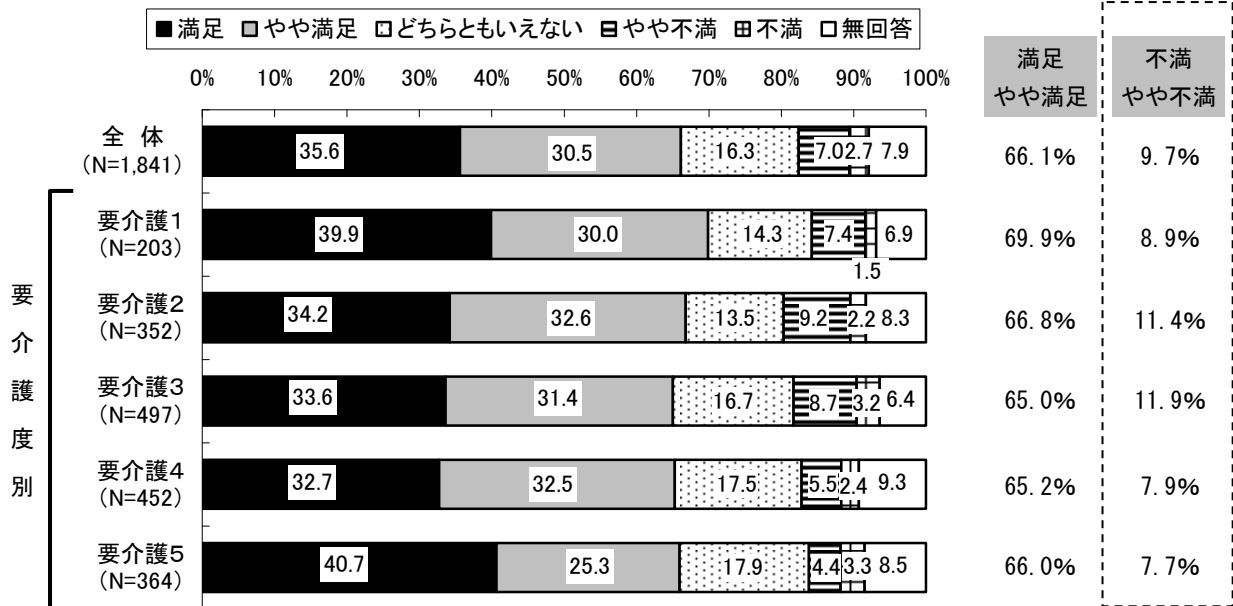


(2) 介護保険サービスの満足度・介護保険サービスに不満な理由

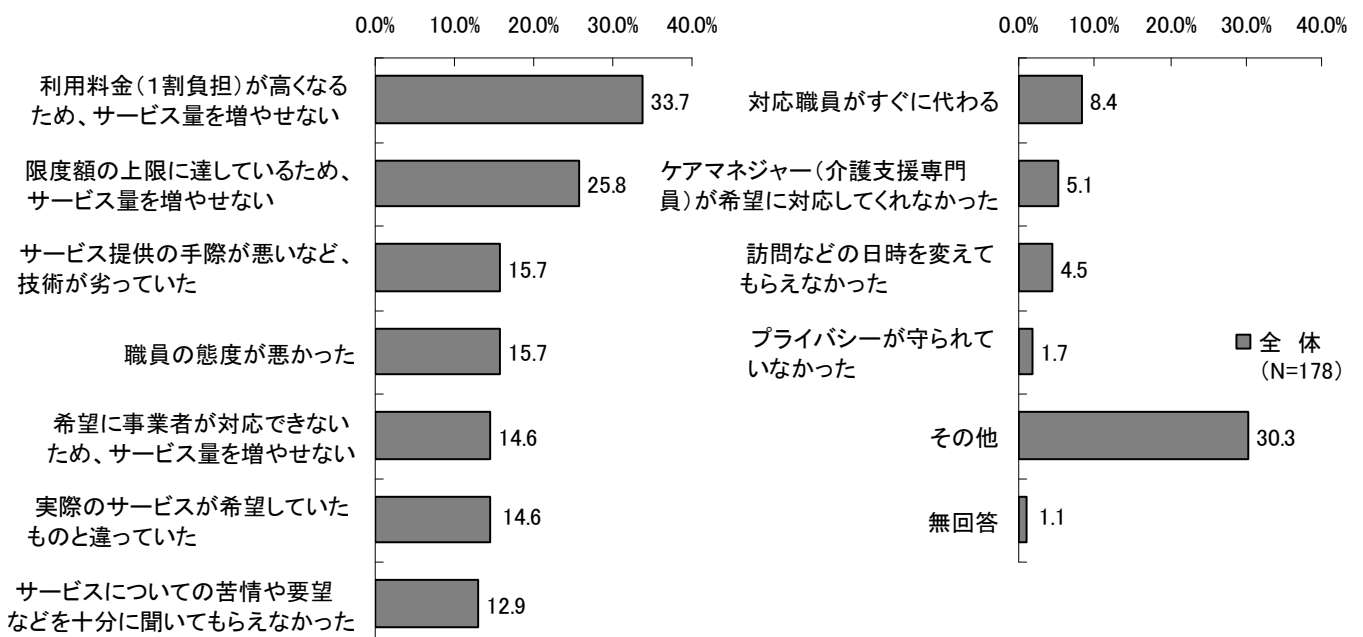
◇介護保険サービスの満足度は、どの要介護度も「満足」「やや満足」がそれぞれ3~4割程度を占めて多く、これらをあわせると7割弱を占める。

◇介護保険サービスに不満な理由は、「利用料金(1割負担)が高くなるため、サービス量を増やせない」(33.7%)や「限度額の上限に達しているため、サービス量を増やせない」(25.8%)が多い。

【介護保険サービスの満足度】



【介護保険サービスに不満な理由】(複数回答)

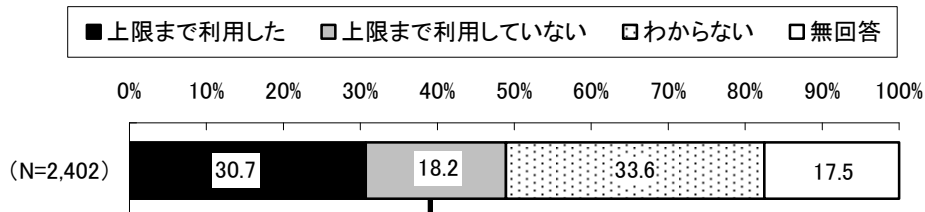


(3) 介護保険サービスの利用額（利用者負担分）・上限まで利用していない理由

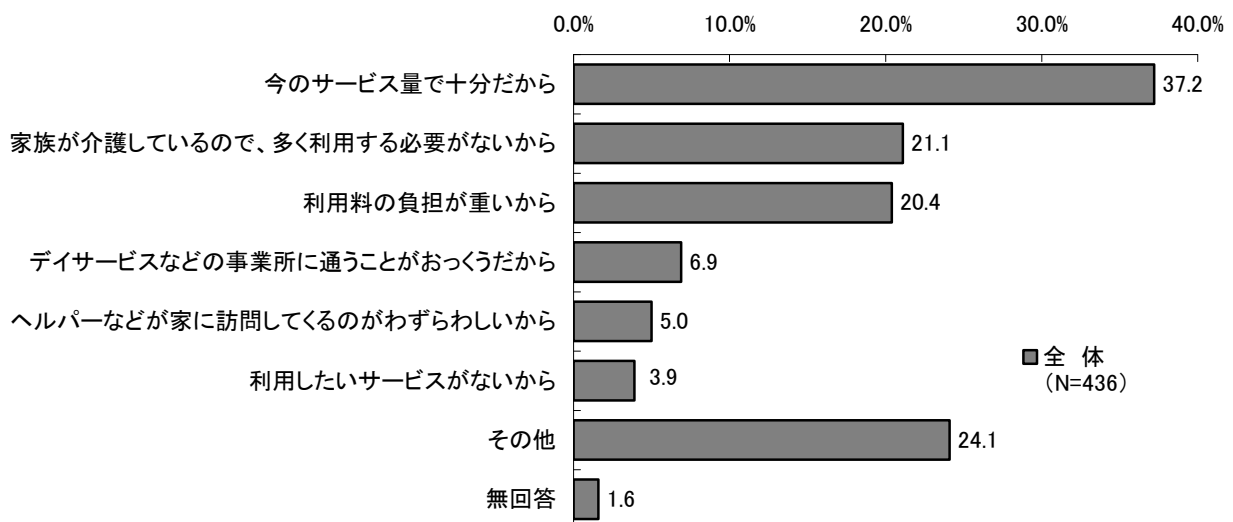
◇平成 22 年 12 月現在の、介護保険サービスの利用額（利用者負担分）の上限までの利用については、「上限まで利用した」（30.7%）が「上限まで利用していない」（18.2%）を上回るものの、「わからない」（33.6%）が最も多い。

◇上限まで利用していない理由は、「今のサービス量で十分だから」（37.2%）が最も多い。また、「家族が介護しているので、多く利用する必要がないから」（21.1%）、「利用料の負担が重いから」（20.4%）も 2 割を超える。

【介護保険サービスの利用額（利用者負担分）】



【上限まで利用していない理由】（複数回答 2 つまで）

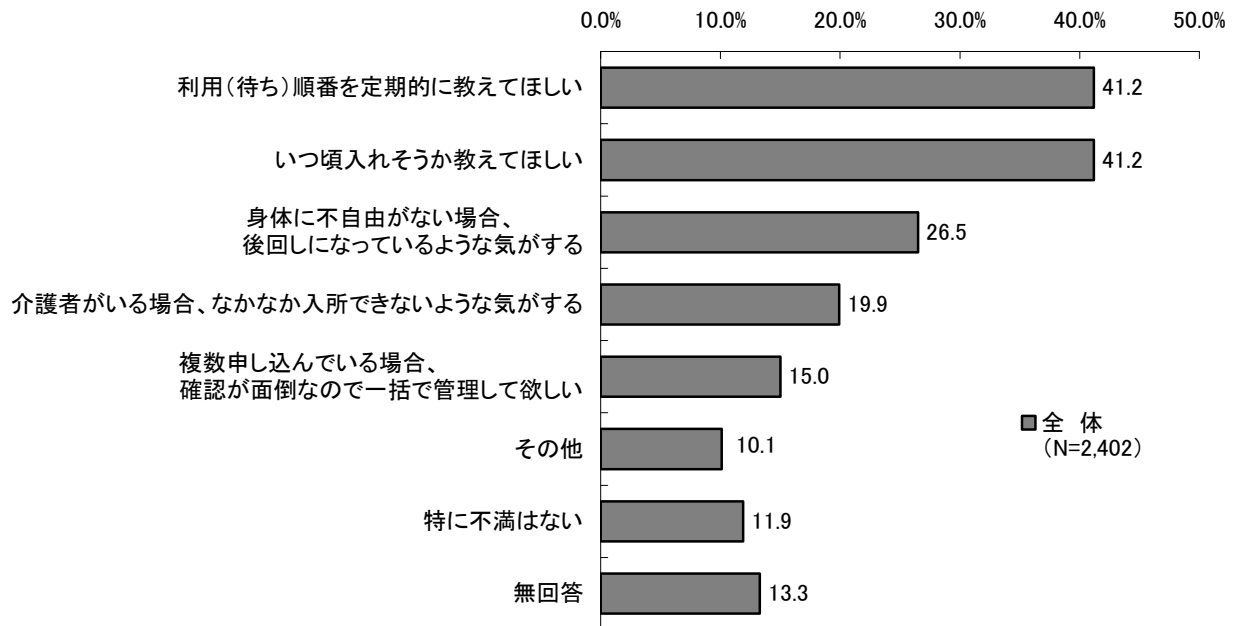


7. 施設サービスについて

(1) 特別養護老人ホームの利用申込み方法で改善して欲しいこと

- ◇特別養護老人ホームの利用申込み方法で疑問に思っていることや改善して欲しいことは、「利用(待ち)順番を定期的に教えてほしい」(41.2%)と「いつ頃入れそうか教えてほしい」(41.2%)が同率で最も多い。
- ◇要介護度別にみると、要支援2～要介護2は、他に比べて「身体に不自由がない場合、後回しになっているような気がする」の割合が高く、4割を超える。
- ◇世帯状況別にみると、二世帯・三世帯同居世帯は、一人暮らし世帯や夫婦のみの世帯、高齢者のみの世帯に比べて「介護者がいる場合、なかなか入所できないような気がする」の割合が高い。

【特別養護老人ホームの利用申込み方法で改善して欲しいこと】(複数回答)



【要介護度別・世帯状況別 特別養護老人ホームの利用申込み方法で改善して欲しいこと】(%)

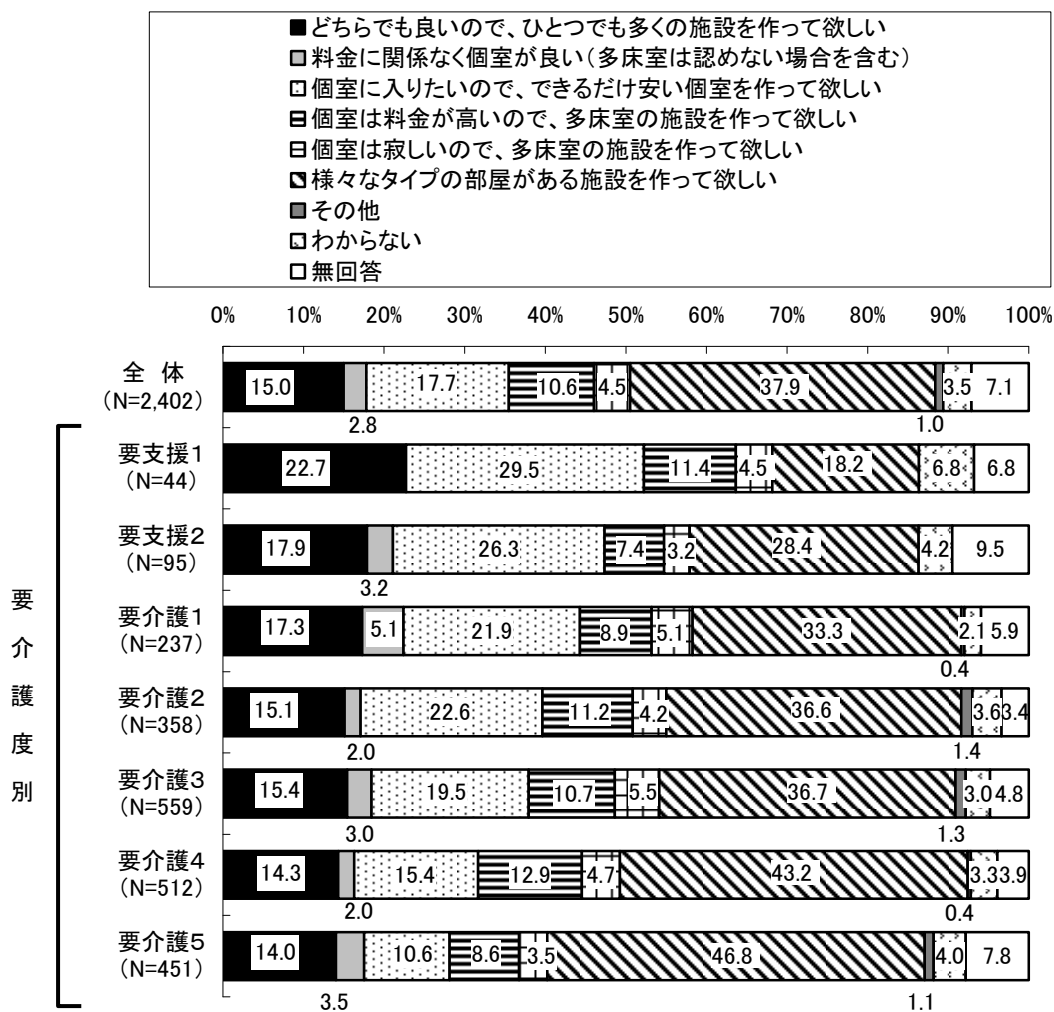
	特別養護老人ホームの利用申込み方法で改善して欲しいこと								
	全 体	期 利 用 に (待 ち 順 番 を 定 期 に 教 え て ほ し い)	て い ほ つ し 頃 い 入 れ そ う か 教 え て ほ し い	る 合 身 う か 介 一 合 複 そ の 他	る よ う 後 に 不 自 由 な が つ て い 場	な な か か 入 所 で き な い よ う な 気 が す る	括 で 確 認 し て ほ し い	に 不 満 は な い	無 回 答
全 体	2402 100.0	990 41.2	989 41.2	637 26.5	478 19.9	361 15.0	243 10.1	285 11.9	319 13.3
要 介 護 度 別									
要支援1	44	22.7	31.8	36.4	22.7	9.1	13.6	9.1	13.6
要支援2	95	43.2	40.0	41.1	21.1	15.8	5.3	10.5	15.8
要介護1	237	45.6	39.2	45.1	20.7	15.6	10.1	8.4	11.8
要介護2	358	47.8	45.5	43.6	31.0	13.4	10.6	8.7	7.0
要介護3	559	41.7	44.5	30.1	21.5	15.6	9.3	12.7	9.7
要介護4	512	44.1	41.8	17.8	19.1	16.0	10.4	13.9	10.7
要介護5	451	36.1	40.1	8.4	12.6	16.9	12.4	15.7	14.9
無回答	146	26.0	25.3	15.1	8.9	8.2	6.2	4.8	47.3
世 帯 状 況 別									
一人暮らし世帯	729	42.4	40.9	30.0	12.8	16.9	11.1	12.8	12.2
夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	387	41.1	44.4	21.4	18.3	16.8	10.1	11.1	14.2
夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	40	47.5	50.0	20.0	20.0	12.5	7.5	5.0	20.0
夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	35	51.4	45.7	45.7	20.0	17.1	11.4	8.6	8.6
本人とその他の高齢者のみの世帯	179	37.4	39.7	26.3	23.5	12.8	9.5	11.7	13.4
二世帯同居世帯	527	39.5	40.2	25.4	25.2	15.4	10.6	14.2	8.5
三世帯同居世帯	202	49.0	45.0	23.8	28.7	12.9	6.9	11.4	7.4
その他の世帯	202	45.0	46.5	33.7	28.2	14.4	10.4	11.4	7.9
無回答	101	19.8	14.9	13.9	8.9	3.0	7.9	2.0	63.4

(2) ユニット型への整備推進に対する考え

◇ユニット型特別養護老人ホーム（全室個室）の整備推進に対する考えは、「様々なタイプの部屋がある施設を作って欲しい」が4割弱（37.9%）を占めて最も多い。

◇おおむね要介護度が低いほど、「個室に入りたいので、できるだけ安い個室を作って欲しい」の割合は高く、要介護度が高いほど「様々なタイプの部屋がある施設を作って欲しい」の割合は高い。

【ユニット型への整備推進に対する考え】

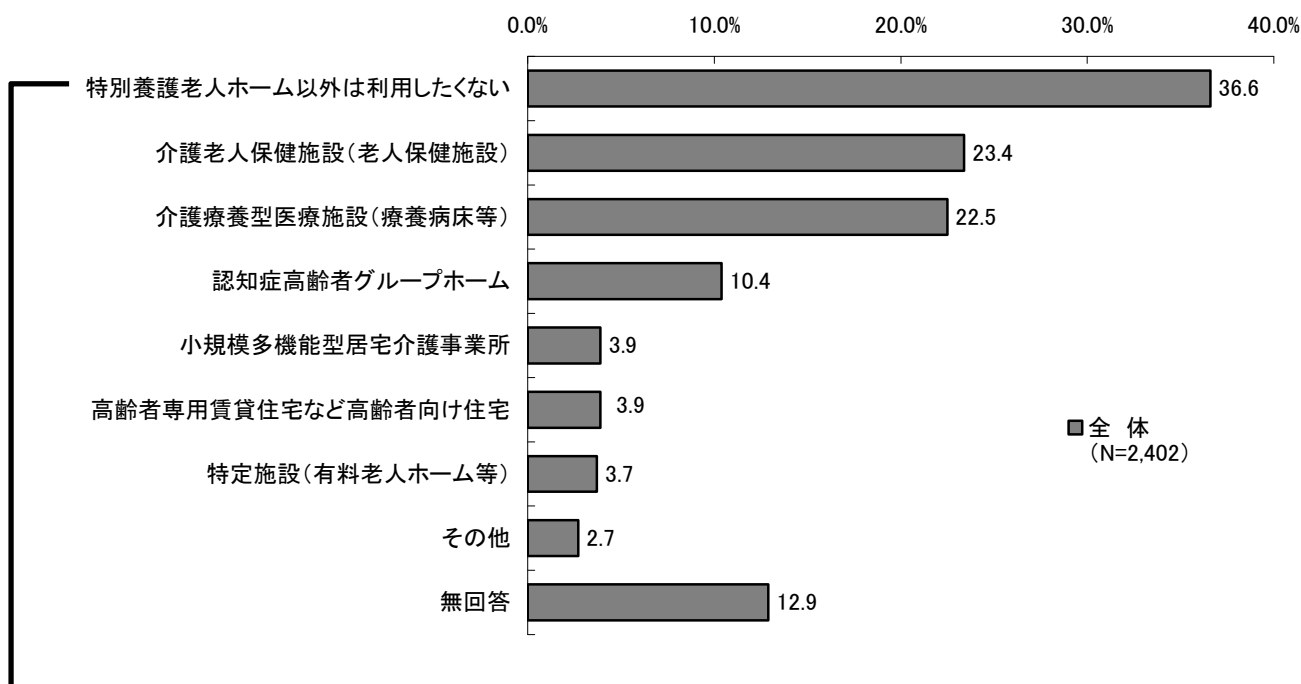


(3) 特別養護老人ホームに代わるものとして、利用したいサービス・特別養護老人ホーム以外は利用したくない理由

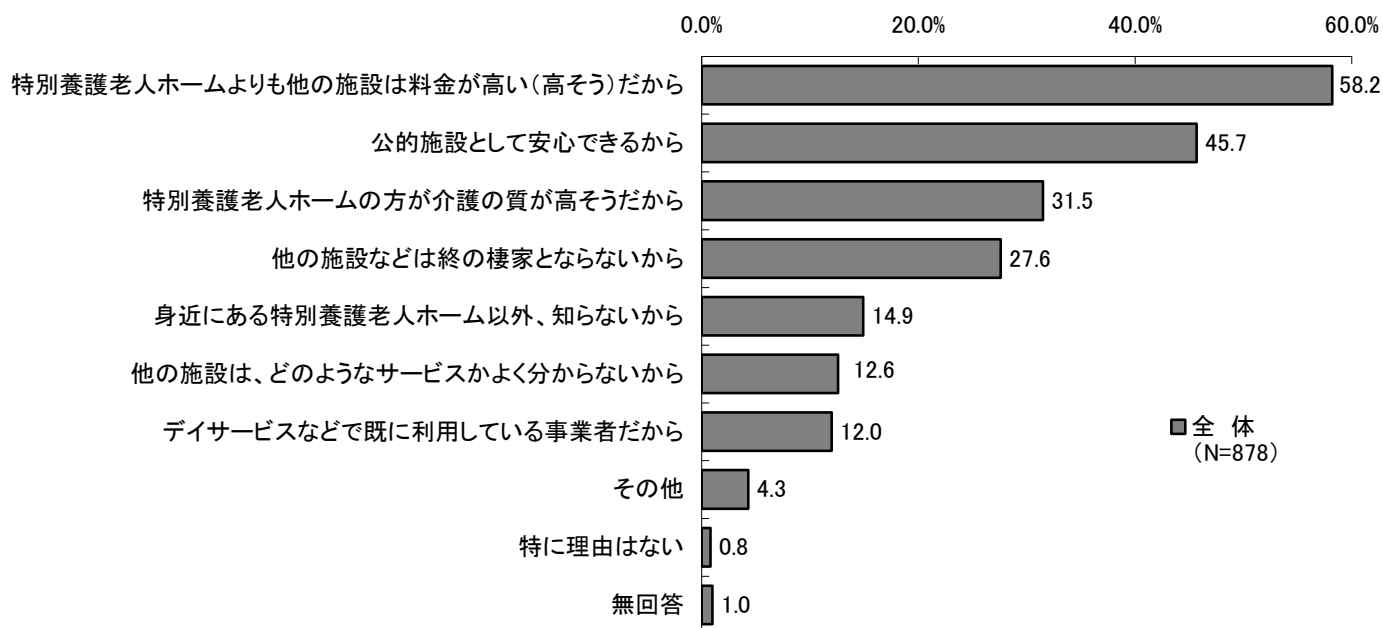
◇特別養護老人ホームに代わるものとして、今後利用したいサービスは、「特別養護老人ホーム以外は利用したくない」が4割弱(36.6%)で最も多いものの、「介護老人保健施設」(23.4%)、「介護療養型医療施設」(22.5%)もそれぞれ2割を超える。

◇特別養護老人ホーム以外は利用したくない理由は、「特別養護老人ホームよりも他の施設は料金が安い(高そう)だから」(58.2%)や「公的施設として安心できるから」(45.7%)が多い。

【特別養護老人ホームに代わるものとして、利用したいサービス】(複数回答)



【特別養護老人ホーム以外は利用したくない理由】(複数回答)

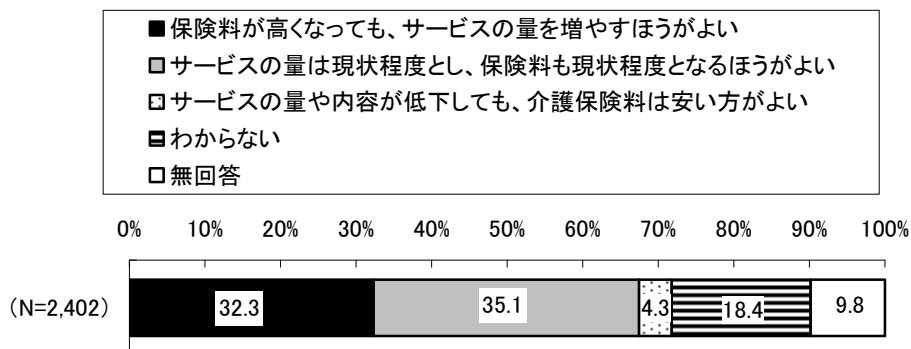


8. 介護保険制度について

(1) 介護保険料と介護保険サービスのあり方

◇介護保険料と介護保険サービスのあり方は、「サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度となるほうがよい」(35.1%)や「保険料が高くなっても、サービスの量を増やすほうがよい」(32.3%)がそれぞれ3割強を占める。

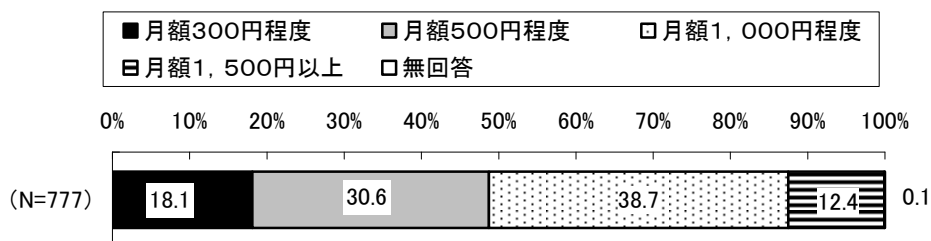
【介護保険料と介護保険サービスのあり方】



(2) 介護保険料が高くなる場合の上限

◇保険料が今より高くなっても、サービスの量を増やすほうがよいと考える人の、介護保険料の上限は、「月額1,000円程度」(38.7%)が最も多い。

【介護保険料が高くなる場合の上限】



9. 主な介護者の状況

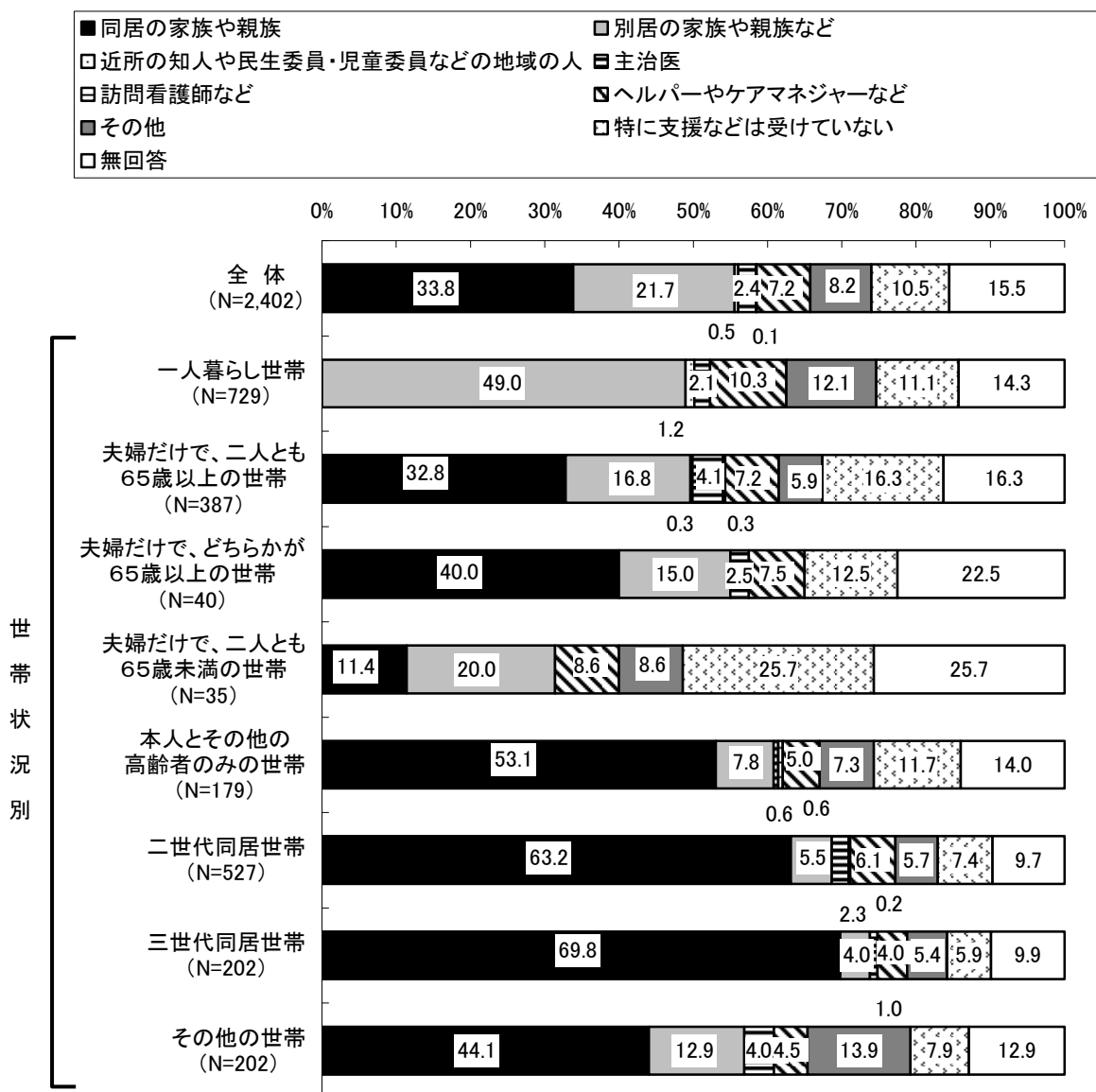
(1) 介護保険サービス以外の日常生活支援を行っている人

◇介護保険サービス以外の日常生活支援を行っている人は、「同居の家族や親族」(33.8%)や「別居の家族や親族など」(21.7%)が多い。

◇一人暮らし世帯は「別居の家族や親族など」が約5割(49.0%)を占める。また、他の世帯に比べて「ヘルパーやケアマネジャーなど」(10.3%)の割合もやや高い。

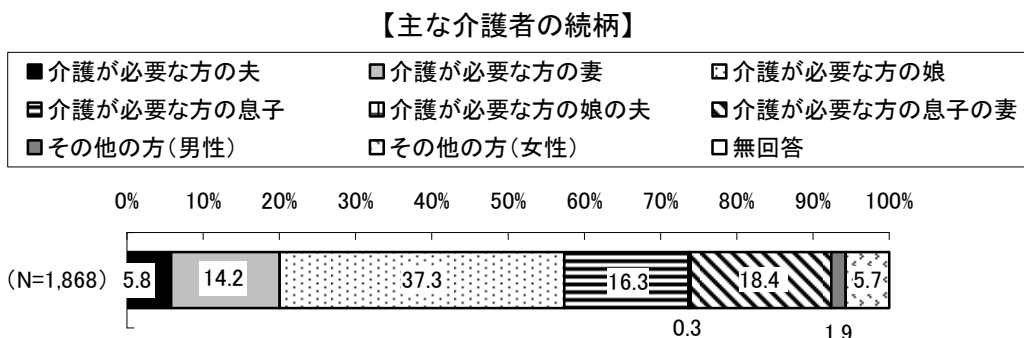
◇本人とその他の高齢者のみの世帯、二世帯・三世帯同居世帯は、「同居の家族や親族」の割合が高い。また、夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯・夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯は、「特に支援などは受けていない」が2割前後で他の世帯に比べて割合が高い。

【介護保険サービス以外の日常生活支援を行っている人】



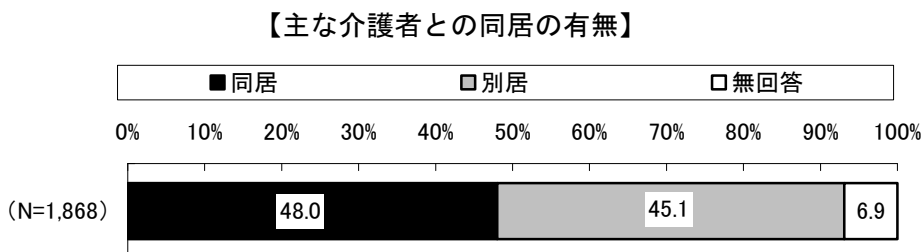
(2) 主な介護者の続柄

◇主な介護者の続柄は、「介護が必要な方の娘」が4割弱（37.3%）で最も多い。



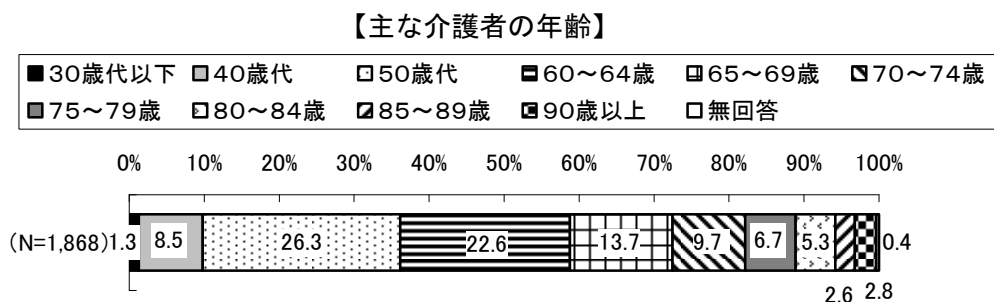
(3) 主な介護者との同居の有無

◇主な介護者との同居の有無は、「同居」（48.0%）、「別居」（45.1%）が半数程度ずつ。



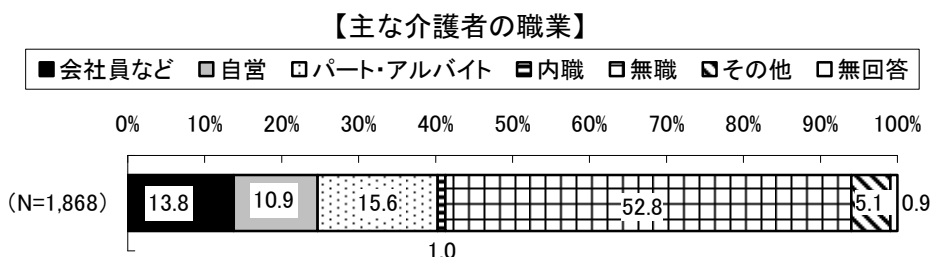
(4) 主な介護者の年齢

◇主な介護者の年齢は、「50歳代」（26.3%）や「60～64歳」（22.6%）が2割を超えて多い。



(5) 主な介護者の職業

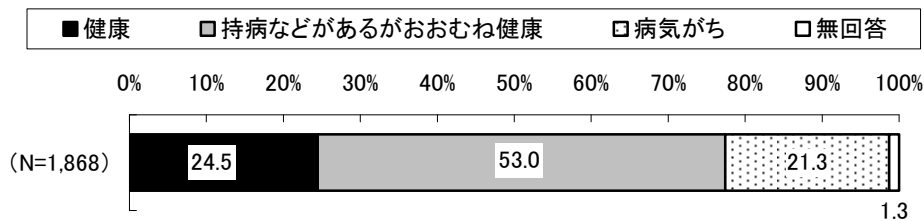
◇主な介護者の職業は、「無職」が5割強（52.8%）を占める。



(6) 主な介護者の健康状態

◇主な介護者の健康状態は、「持病などがあるがおおむね健康」が5割強(53.0%)を占める。また、「健康」(24.5%)、「病気がち」(21.3%)はそれぞれ2割強である。

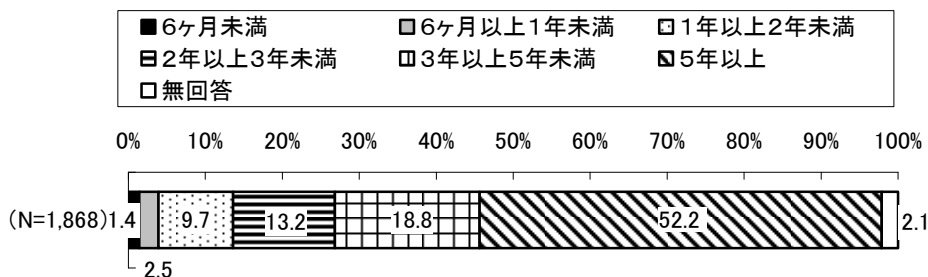
【主な介護者の健康状態】



(7) 主な介護者の介護期間

◇主な介護者の介護期間は、「5年以上」が5割強(52.2%)を占める。

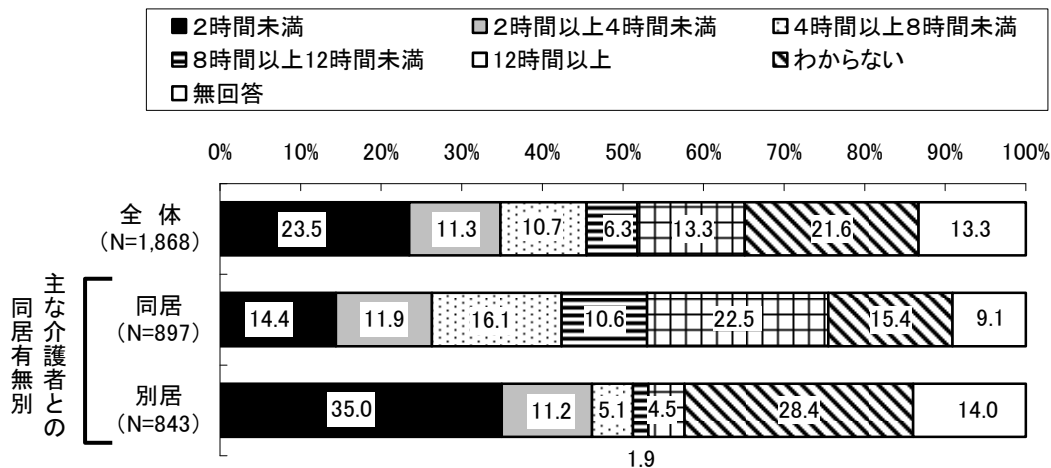
【主な介護者の介護期間】



(8) 主な介護者の一日あたり介護時間

◇一日あたりの介護時間は、「2時間未満」が2割強(23.5%)を占めて最も多い。
 ◇主な介護者との同居有無別にみると、主な介護者と別居は「2時間未満」(35.0%)の割合が高い。また、同居は別居に比べて「12時間以上」の割合が高く、2割強(22.5%)を占める。

【主な介護者の一日あたり介護時間】

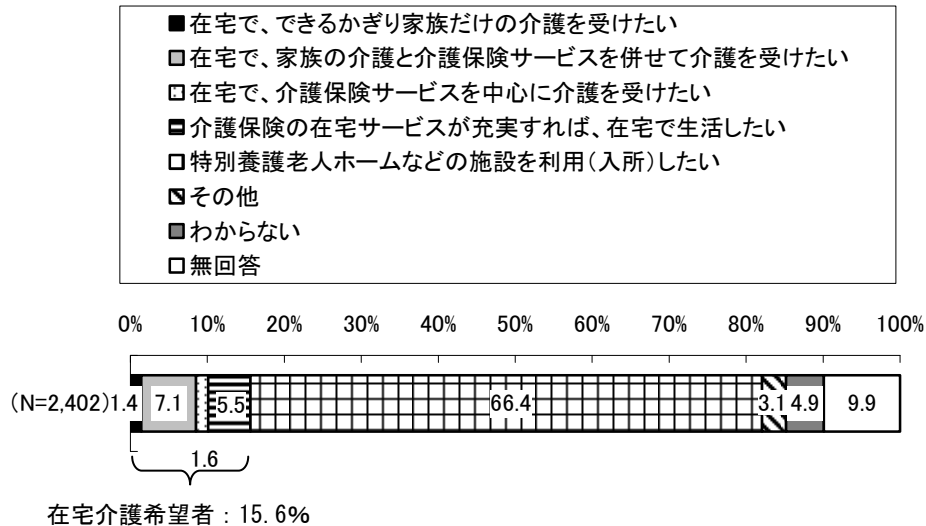


10. 今後の介護について

(1) 入所希望者の今後の介護希望

◇入所希望者の今後の介護希望は、「特別養護老人ホームなどの施設を利用（入所）したい」が7割弱（66.4%）を占める。また、在宅介護希望者は15.6%である。

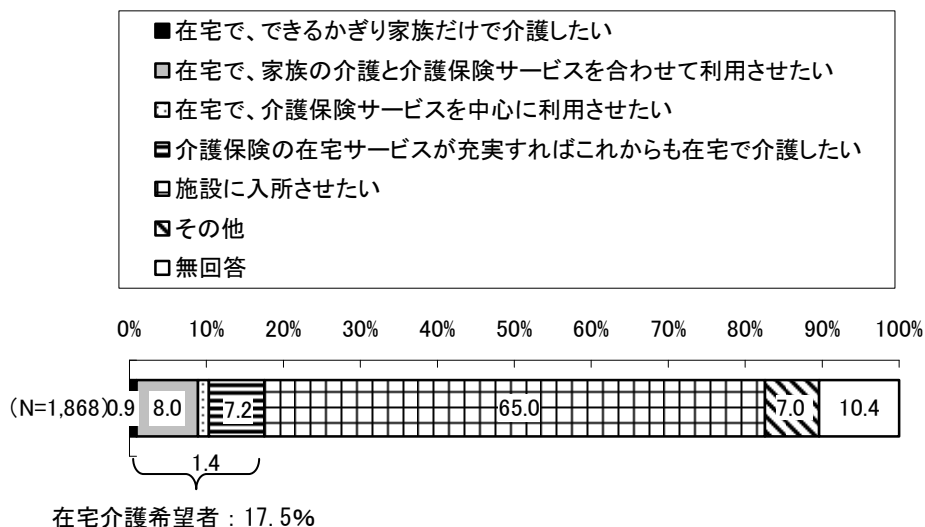
【入所希望者の今後の介護希望】



(2) 主な介護者の今後の介護希望

◇主な介護者の今後の介護希望は、入所希望者の回答と同様に「施設に入所させたい」が7割弱（65.0%）を占める。また、在宅介護希望者は17.5%である。

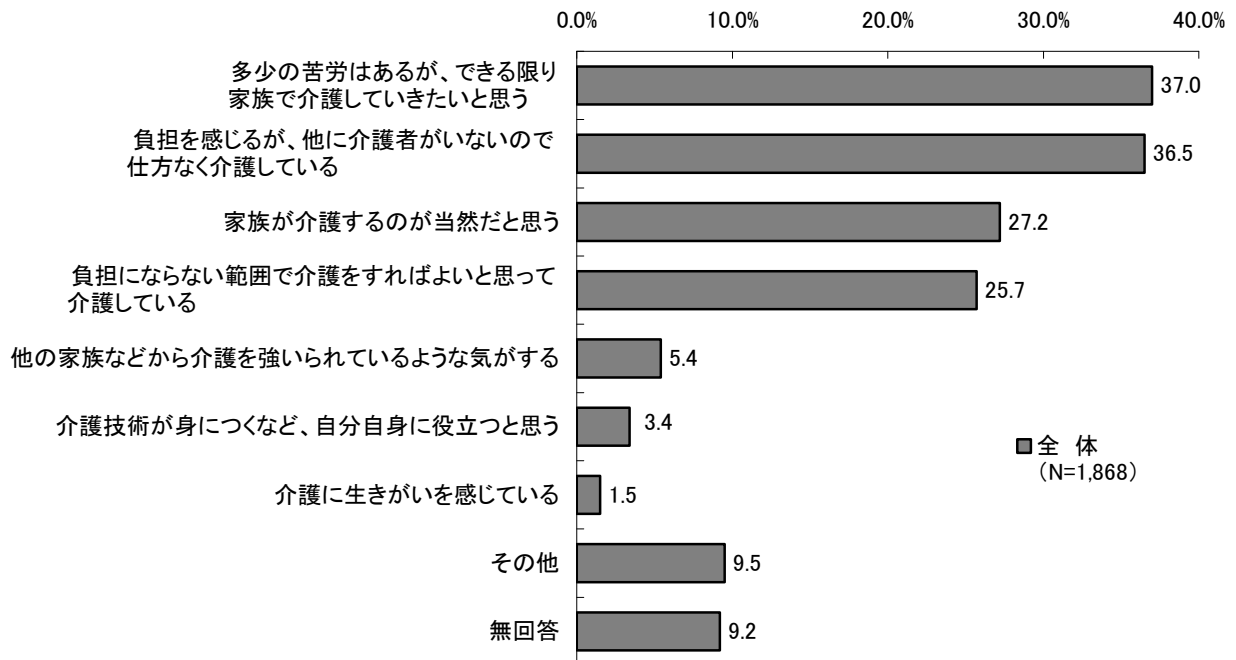
【主な介護者の今後の介護希望】



(3) 主な介護者の介護に対する考え

◇主な介護者の介護に対する考えは、「多少の苦労はあるが、できる限り家族で介護していきたいと思う」(37.0%)や「負担を感じるが、他に介護者がいないので仕方なく介護している」(36.5%)が多い。

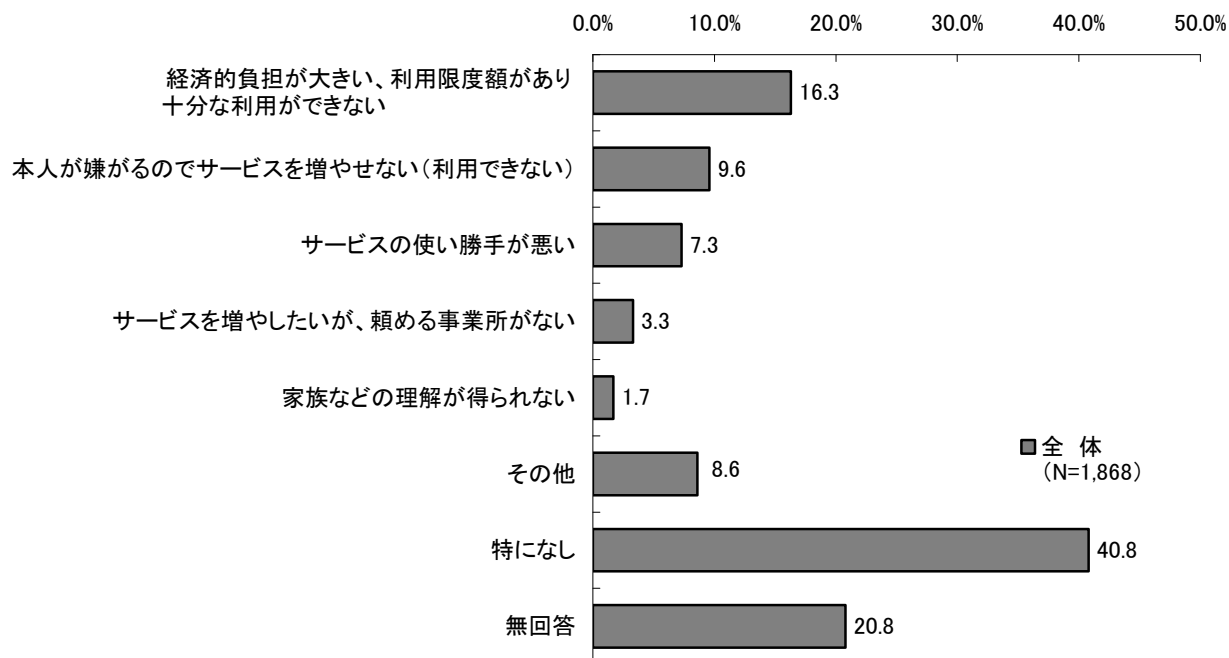
【主な介護者の介護に対する考え】(複数回答)



(4) 主な介護者の介護保険サービスを利用する上で困っていること

◇主な介護者の介護保険サービスを利用する上で困っていることは、「特になし」が約4割(40.8%)で最も多い。また、困っている内容では「経済的な負担が大きい、利用限度額があり十分な利用ができない」(16.3%)が1割を超える。

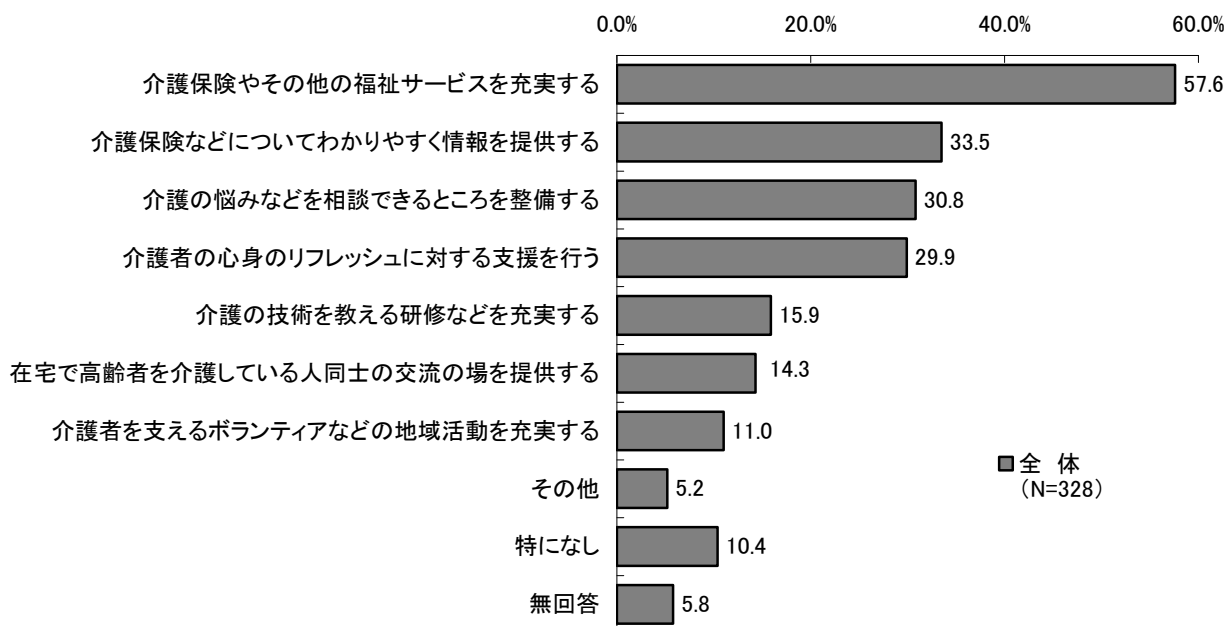
【主な介護者の介護保険サービスを利用する上で困っていること】(複数回答)



(5) 在宅介護を続けるために必要な支援

◇主な介護者が在宅介護を続けるために必要な支援は、「介護保険やその他の福祉サービスを充実する」が6割弱(57.6%)で最も多い。

【在宅介護を続けるために必要な支援】(複数回答)



福岡市 特別養護老人ホーム利用申込みに関する調査
調査報告書
【概要版】

平成23年3月

発行 福岡市保健福祉局 高齢者・障がい者部 高齢者施策推進課
〒810-8620 福岡市中央区天神1丁目8番1号
電話 (092) 711-4257
F A X (092) 733-5587